

広域連携中学生交流洋上体験研修 事業報告書



秦野市・中井町・大井町・松田町・二宮町・清川村

日程：平成28年8月2日(火)～4日(木)

～この事業には、市町村振興宝くじ「サマージャンボ宝くじ」の収益金が充てられています。～

目 次

1	あいさつ	1
2	研修概要	4
3	研修生内訳	5
4	研修プログラム	
(1)	事前研修	6
(2)	本研修	8
5	研修生の感想	20
6	指導主任、指導担当の感想	50
7	運営スタッフ	53
8	アンケート結果	
(1)	研修生へのアンケート	56
(2)	保護者へのアンケート	58
9	資料	
(1)	「望星丸」概要	68
(2)	実施要項	69
(3)	実行委員会規約、実行委員名簿	72
(4)	運営委員会規約、運営委員名簿	74

1 あいさつ



「新たな挑戦に向けて」

秦野市教育委員会
教育長 内田 賢司

洋上体験研修は、次代を担う青少年に集団生活を通じ、自主性、協調性、他人を思いやる心を育ててほしいとの思いで、平成13年度に秦野市の21世紀記念事業として始まりしました。そして平成17年度からは「広域連携事業」となり、今年度で16年目を迎えます。

洋上体験研修の醍醐味は、普段できない洋上での生活と新島や太平洋の自然を体感できることだと思います。また、広域連携となってからは、自分の通う中学校以外、さらには市外の中学生の友達ができるという魅力が加わっています。

今回の研修においても、初めて出会う研修生たちが、アイスブレイクやミニゲームを通してたちどころに打ち解ける様子を間近で見て、友達の輪が広がることの素晴らしさを改めて感じました。

本研修の出発直前まで雷雨があり、どうなることかと心配しましたが、清水港から出港する時には空が晴れ渡り、研修期間中は大変好天に恵まれました。また、幾つかの幸運もあり、星空観察では満点の星空だけでなく流れ星が見られたり、海洋観測時にはイルカの群れに遭遇したりしました。これは、研修生皆さんが「この研修を良いものにしたい」と互いに協力し合う気持ちをもたらしてくれたものではないでしょうか。

この研修で学んだこと、体験したこと、出会った仲間も思い出も、皆さんの貴重な財産です。この研修で得たことは、すぐに生かされたり、効果として表れたりするものばかりではありませんが、これからの生活に生かしていこうという気持ちだけは忘れずに、新しいことに挑戦して行ってほしいと思います。洋上体験研修に自ら挑戦し、乗り切った研修生皆さんならば可能であると期待しています。

最後になりますが、本事業の実施に当たっては、東海大学職員の皆様をはじめ、望星丸乗組員の皆様、新島村教育委員会の皆様、実行委員並びに関係者の皆様から多大なるご支援をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。



「学習しながら成長していこう」

広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会
実行委員長 野村 幸雄

行動には、「本能型」と「学習型」があります。例えば、アユは春に川をのぼって生活し、秋には海に下り産卵することを繰り返します。これは親や仲間から学んだ行動ではありません。遺伝子に組み込まれた「本能」に従っているだけです。一方、人やサルは、親や仲間、他人、そして物から知恵を「学習」しながら成長していきます。

今回の洋上体験研修参加には、どうしようか迷った人もいたかと思います。しかし、自分と葛藤しながらも参加しました。

洋上研修では、班活動や係活動で他の人の話を聴いたり、自分の意見を言ったりしながら、仲間と一緒に楽しいことも嫌なことも体験したかと思います。その結果、お互いを知り、それが信頼につながって、有意義に3日間過ごし『洋上研修、やった!』と実感したのではないのでしょうか。洋上体験研修で得た経験は、なにものにも代えられないものです。ぜひこの体験を生かして、自主的に創意工夫し、家族や周りの人にも配慮できる日常生活を送ってください。

また、今回の体験を生かして、好きなこと・嫌いなことを問わず、自分に必要と思ったことにチャレンジして「学習しながら成長する」という事を心に決め、何事にも向かっていく姿勢を持ってもらいたいと思います。

イソップ物語に「自らの助けこそ、最善の助け」という言葉があります。自分に与えられた事を一生懸命にやるのが、自分にとっても仲間にとっても良い結果になる、という意味です。洋上では、皆さん一人ひとりがこの言葉を実践していたはずで。

今回の体験は、1市4町1村の中学生が一堂に集まる貴重なものでした。この様な場は、神奈川県でも他にはありません。この洋上体験研修に参加したこと、やり遂げたことを、自信を持ってたくさんの人に話してください。

最後になりましたが、各市町村の実行委員会顧問の皆さま、運営委員、望星丸乗務員、東海大学職員、及び日本ライフセービング協会の皆さまに、実行委員を代表して研修を成功裡に支えてくださいましたことを、心から厚くお礼申し上げます。



「意義ある研修を終えて」

広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会
統括責任者 石井 輝雄

8月2日から2泊3日の広域連携中学生交流洋上体験研修の統括責任者として、東海大学の海洋調査研修船望星丸に初めて乗船させていただきました。研修当日の朝は、秦野市に大雨洪水警報が発令され、どうなるのかと心配しましたが、出発式を無事に終え、予定通り清水港から出港することができました。

3日間の活動は、星座学習後に見た天空の星空観察、暑くて少し大変だったウォークラリー、まるでプライベートビーチのような海水浴、指導員の先生も頑張った洋上フェスティバル、気圧や深海の海水に驚いた海洋観測、食事の準備・片付け、船上清掃など充実した内容でした。特に、洋上フェスティバルで、班毎に行われたスタンプは、短時間での準備とは思えない工夫された出し物が多く、感心してしまいました。

これらの活動を通して、「他の市町村の人たちとの交流連携を図る」とか「自主性や協調性、他人への思いやりの心を養う」など、この研修の目標もほぼ達成できたように思います。

今回、1市4町1村から91名の生徒が参加し、その内の4分の1が昨年度もこの研修に参加していることから、子どもたちにとって人気のある研修であることがうかがえます。興味旺盛な中学生のこの時期に、海洋調査船で行う研修はとても意義のあることだと思います。

多様な分野の学びや社会とのつながり、キャリア形成の可能性に触れながら、自分の興味・関心を深く追究する機会を与えてもらえることは、きっと人生を切り拓いていくために必要な資質・能力を育成することにつながっていくように思います。

来年も多くの生徒たちが進んで参加し、多くのことを吸収してくれることを願っています。

2 研修概要

【目的】

- (1) 秦野市、中井町、大井町、松田町、二宮町、清川村（以下1市4町1村という。）が市町村の枠を越えて東海大学の望星丸を用船し、中学生の体験研修事業を連携して行う。
- (2) 1市4町1村の中学生が船上の集団生活を通じて交流と連帯を深めることにより、自主性、協調性及び他人を思いやる心を養う。また、日頃経験できない洋上生活を行うことで心身を鍛える。
- (3) 海洋観測や島の歴史や自然にふれあうことにより、自然のすばらしさ、厳しさを体験する。
- (4) 本事業終了後、地域における社会活動へ自主的に参加し、指導的役割の担い手としての資質の向上を図る。

【事業日程】

- (1) 第1回実行委員会：4月25日（月）
 - ・規約案、実施要項案、研修スケジュール案、事業予算案の協議
- (2) 第2回実行委員会：7月4日（月）
 - ・研修生の決定、運営委員の決定、救急医療対応等について
- (3) 運営委員会：7月5日（火）
 - ・運営委員会スタッフの役割、研修スケジュールの確認
- (4) 事前研修：7月18日（月・祝）
 - ・自己紹介、集団訓練、研修内容説明等、班内打ち合わせ、役割分担
- (5) 本研修：8月2日（火）～4日（木）
- (6) 第3回実行委員会：12月12日（月）
 - ・事業報告、決算

【使用船】

東海大学海洋調査研修船「望星丸」1，777トン

3 研修生内訳

(1) 男女別

男子	女子	合計
51	40	91

内乗船経験者 (23) 人

(2) 学年別

1年	2年	3年	合計
50	36	5	91

(3) 市町村別

秦野市						中井町						大井町					
男	女	1年	2年	3年	計	男	女	1年	2年	3年	計	男	女	1年	2年	3年	計
34	26	39	17	4	60	5	2	2	5	0	7	1	1	0	2	0	2

松田町						二宮町						清川村					
男	女	1年	2年	3年	計	男	女	1年	2年	3年	計	男	女	1年	2年	3年	計
3	2	1	4	0	5	4	3	1	6	0	7	4	6	7	2	1	10

(4) 学校別人数

※()は参加経験有

	秦野市																			
	本町		南		東		北		大根		西		南が丘		渋沢		鶴巻		その他	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1年	1		1	13	4				5				7		2	2		3	1	
2年		1	4 ⁽²⁾		6 ⁽³⁾	1							1 ⁽¹⁾		1	3				
3年							1 ⁽¹⁾	1 ⁽¹⁾								2 ⁽²⁾				
合計	1 ⁽⁰⁾	1 ⁽⁰⁾	5 ⁽²⁾	13	10 ⁽³⁾	1 ⁽⁰⁾	1 ⁽¹⁾	1 ⁽¹⁾	5 ⁽⁰⁾	0 ⁽⁰⁾	0 ⁽⁰⁾	0 ⁽⁰⁾	8 ⁽¹⁾	0 ⁽⁰⁾	3 ⁽⁰⁾	7 ⁽²⁾	0 ⁽⁰⁾	3 ⁽⁰⁾	1 ⁽⁰⁾	0 ⁽⁰⁾
	2 ⁽⁰⁾		18 ⁽²⁾		11 ⁽³⁾		2 ⁽²⁾		5 ⁽⁰⁾		0 ⁽⁰⁾		8 ⁽¹⁾		10 ⁽²⁾		3 ⁽⁰⁾		1 ⁽⁰⁾	

	中井				大井				松田					
	中井		その他		湘光		その他		松田		寄		その他	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1年	1	1							1					
2年	4 ⁽³⁾	1 ⁽¹⁾			1 ⁽¹⁾	1 ⁽¹⁾			2 ⁽²⁾	1		1 ⁽¹⁾		
3年														
合計	5 ⁽³⁾	2 ⁽¹⁾	0 ⁽⁰⁾	0 ⁽⁰⁾	1 ⁽¹⁾	1 ⁽¹⁾	0 ⁽⁰⁾	0 ⁽⁰⁾	3 ⁽²⁾	1 ⁽⁰⁾	0 ⁽⁰⁾	1 ⁽¹⁾	0 ⁽⁰⁾	0 ⁽⁰⁾
	7 ⁽⁴⁾		0 ⁽⁰⁾		2 ⁽²⁾		0 ⁽⁰⁾		4 ⁽²⁾		1 ⁽¹⁾		0 ⁽⁰⁾	

	二宮						清川					
	二宮		二宮西		その他		緑		宮ヶ瀬		その他	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1年				1			3	4				
2年			4 ⁽²⁾	2 ⁽¹⁾					1	1 ⁽¹⁾		
3年							1					
合計	0 ⁽⁰⁾	0 ⁽⁰⁾	4 ⁽²⁾	3 ⁽¹⁾	0 ⁽⁰⁾	0 ⁽⁰⁾	3 ⁽⁰⁾	5 ⁽⁰⁾	1 ⁽⁰⁾	1 ⁽¹⁾	0 ⁽⁰⁾	0 ⁽⁰⁾
	0 ⁽⁰⁾		7 ⁽³⁾		0 ⁽⁰⁾		8 ⁽⁰⁾		2 ⁽¹⁾		0 ⁽⁰⁾	

4 研修プログラム

(1) 事前研修

- ◆と き：7月18日（月・祝）
- ◆と ころ：はだのこども館 多目的ホール
- ◆内 容

秦野市教育委員会教育長、実行委員長、統括責任者のあいさつから始まった事前研修。午前中には指導主任と指導担当の紹介、研修の目的や概要の説明、集団訓練を実施しました。昼食後は、アイスブレイクという手法による仲間づくり、班内打ち合わせを行いました。打ち合わせでは班長など役割分担を決め、洋上フェスティバルのスタッツの話し合いをしました。



●受付

自分の所属する班を確認。
知らない名前ばかりで緊張…。



●指導主任・担当の紹介

研修生の指導をするスタッフの紹介
を行いました。

時間	主なスケジュール
9時30分	受付
10時00分	開会・あいさつ
10時15分	オリエンテーション
11時15分	集団訓練 ・集合練習 ・登舷礼について
11時45分	昼食
12時25分	アイスブレイク (仲間づくり)
13時00分	班内打ち合わせ ・班長、副班長の決定 ・洋上フェスティバル のスタッツ
15時00分	閉会、解散



●オリエンテーション
しおりを見ながら、本研修のスケジュールを確認。



●看護担当からの注意事項
望星丸には看護担当として、保健師と看護師の2名が乗船しました。



●アイスブレイク①
新しい友達の呼び名をたくさん聞くゲーム。緊張がほぐれてきました。



●アイスブレイク②
複雑に繋がれた手と手。どうやったらほどけるか…。全員力を合わせます。



●班内打合せ
本研修2日目の夜に行われる洋上フェスティバルでは、班ごとにスタントを発表します。何をしようか、新しい仲間と知恵を絞りました。



(2) 本研修

【1日目 8月2日(火)】

出発式の直前まで雷雨に見舞われましたが、時間になると雨も小降りとなり、予定どおり全研修生そろっての出発式を行いました。式では、古谷義幸秦野市長、野村実行委員長からあいさつをいただき、各町村の首長や教育長、実行委員を紹介しました。

その後、清水港へ移動し乗船。洋上では晴天に恵まれました。船内では緊急招集訓練、オリエンテーション、昼食後に船内見学を行いました。

新島へ上陸し、露天風呂へ。その後船へ戻り、後部デッキで綺麗な空や海を眺めながらディナーを楽しみました。



● 出発式

井手 篤大さんの中学生交流宣言。
「元気に行ってきます！」



● 清水港から望星丸に乗船
洋上生活の始まりです。

1 日 目	
時間	スケジュール
6	受付
7	出発式 秦野市役所出発
8	バス移動 富士川SA休憩
9	バス移動 清水港着、乗船
10	清水港出港 緊急招集訓練
11	船内オリエンテーション 昼食
12	・シャケ塩焼き ・グルメステーキ 等
13	船内見学
14	下船準備
15	新島港入港 露天風呂
16	乗船
17	新島港出港 夕食(デッキディナー) ・タンドリーチキン 等
18	班内会議
19	星空観測
20	航海日誌の記入 消灯
21	



●緊急招集訓練

いざというときに身を守るため、救命胴衣の使い方を学びました。



●オリエンテーション

海洋調査研修船・望星丸の二見船長のあいさつ。



●昼食の準備

食事の準備は、乗組員に教わりながら研修生自ら行います。



●昼食

食事は班ごとに。みんながそろったら「いただきます」



●船内見学①

望星丸の乗組員に説明を受けながら、船内を見学。船内は階段や通路がたくさんあり、迷路のようでした。



●船内見学②

乗組員の説明に、みんな興味津々。



●操舵室

望星丸を操る舵や、大海を迷わず進むためのコンパスなど、見たことのない設備がたくさん。



●ウェットラボ

海洋調査研修船である望星丸には、海水温度計や水圧計など様々な測定器が備えられています。



●操舵室からの眺め

遠くにうっすらと、目的地の新島が見えてきました。



●新島港入港

新島も良く晴れていました。



●露天風呂へ

新島港から徒歩10分程の露天風呂へ向かいます。



●湯の浜露天風呂

古代ギリシャの神殿をモチーフにした、水着で入る露天温泉。



●足湯
露天風呂には足湯もありました。



●夕食の準備
船内でよそられたご飯を持って後部デッキへ。



●デッキディナー
夕陽に染まる空や海を眺めながらのディナー。



●夕食の片付け
片付けも手分けして行います。



●星空観察
船の電気を消した途端、頭上に満天の星空が！感動の体験でした。



●航海日誌の記入
今日の反省や明日の目標を班で話し合いました。

【2日目 8月3日（水）】

朝から新島へ上陸し、午前中は街中を散策しながら新島の歴史を学ぶウォークラリー。午後はきれいな海で海水浴を楽しみ、露天風呂で汗を流してから船に戻りました。

夕食の後は、事前研修から準備をしてきた班ごとのスタンプを発表する洋上フェスティバル。緊張しながらも、どの班も観客を沸かせていました。指導担当のスタンプや、乗組員のクイズ大会も大盛り上がりでした。



●朝のつどい

きれいな朝日を浴びながら、眠い体をラジオ体操でリフレッシュ。



●清掃

乗組員の指導を受けながら、丁寧に行いました。

2 日 目	
時間	スケジュール
6	起床
	朝のつどい・清掃
7	朝食
	・サバ塩焼き
8	・ツナマヨ 等
	下船準備
9	新島港入港
	ウォークラリー
10	昼食
	・から揚げ弁当
11	お土産購入
12	
13	海水浴
14	露天風呂
15	乗船
	新島港出港
16	班内会議
17	夕食
	・中華カツあんかけ 等
18	
19	洋上フェスティバル
20	
21	航海日誌の記入
	消灯



●朝食

2日目もスケジュールは盛りだくさん。朝からしっかり食べます。



●新島上陸

新島は今日も晴天。



●ウォークラリー出発

時間をずらしながら、2班ごとに出発します。



●モヤイ像

4つのチェックポイントでは指導担当による説明があり、新島の歴史や特産品について理解を深めました。



●砂んごいの道

舗装されていない、自然のままの道を新島の方言でこう呼びます。



●昼食

ウォークラリーのゴールは新島住民センター。ここでお弁当を食べました。



●お土産購入
新島のメインストリートでお土産探し。



●牛乳煎餅「池村製菓」
新島土産の定番、牛乳煎餅。手焼のお煎餅は素朴で、優しい味。



●ライフセーバーの説明
水着に着替えて準備万端。早く海に入りたいけれど、説明をしっかりと聞いて安全に、楽しく遊びます。



●砂浜
砂浜でも思いっきり楽しみました。



●露天風呂
海が目の前で、とても良い眺め。



●班内会議
洋上フェスティバル本番に向けて、最終打ち合わせ。



●夕食の準備
慣れた手つきで、盛り付けはバッチリ。



●夕食
中華カツあんかけとサラダのメニュー。
デザートにケーキもありました。



●洋上フェスティバル
後部デッキへ集合。いよいよ洋上フェスティバルが始まります。



●スタンプ発表
各班ドキドキの発表。その分、特別な思い出となりました。



●指導担当のスタンプ
PERFECT HUMAN で大盛り上がり。



●優勝は8班
ゲームのように、選択肢によってストーリーが変わる桃太郎を演じました。

【3日目 8月4日（木）】

研修最終日。朝食の後は、3日間お世話になった望星丸へ、感謝の気持ちを込めて大掃除をしました。

海洋観測では、プランクトン採取、水圧実験や海洋深層水を体感しました。また、幸運にも野生のイルカを遠くに見ることもできました。

清水港へ入港後、船上で帰港式を行いました。バス移動を経て、秦野市カルチャーパーク第1駐車場での解散式。2泊3日の洋上体験研修の日程を無事終了しました。



●朝のつどい

今朝もラジオ体操からスタート。慣れない船上生活に疲れもあるけれど、最後まで頑張ろう。



●朝食の片付け

たくさんの食器を、みんなで役割分担してテキパキと片付けました。

3日目	
時間	スケジュール
6	起床
	朝のつどい
7	朝食 ・厚焼きたまご ・サラミハム 等
8	大掃除
9	
10	海洋観測 海洋に関する講話
11	
12	
13	昼食 ・エビチリ、春巻き 等
	下船準備
14	清水港着
	帰港式
15	清水港出発
	バス移動
16	足柄SA休憩
	バス移動
	秦野市文化会館着
17	解散式



●大掃除（後部デッキ）

感謝の気持ちを込め、しっかりと磨きます。



●大掃除終了

後部デッキの清掃は裸足になって行いました。



●水圧実験①

研修生が持ってきたカップ麺などの容器を観測機に結び付けて、海深くへ沈めます。引き上げるとどうなるか…。



●水圧実験②

引き上げられたカップ麺などの容器。変化のなかった物と比べると、水圧で小さくなったことが分かります。



●海洋深層水体感

海面に近い海水と、深層水はどうか。触れたり、舐めたりしてみました。



●海洋プランクトンの採取

直径1.3mのマルチネットを10分間海洋に沈め、プランクトンを採取しました。



●海洋プランクトンの採取
「何が取れたかな？」



●イルカとの遭遇
「イルカがいる！」との声に、みんな
キョロキョロ。



●プランクトンの説明
採取したプランクトンを顕微鏡で拡大。
見たことのない生物に興味津々。



●昼食の準備
担当は運営スタッフでしたが、研修生
の有志が進んで手伝ってくれました。



●昼食
研修最後の食事。



●清水港入港
3日振りに帰ってきました。



● 帰港式

石川 恵大さんが望星丸の皆さんへ、お礼の言葉を伝えました。



● 帰港式

本城 響さんが感謝の気持ちを込め、二見船長へ花束を贈りました。



● 船上での集合写真



● 解散式

3日間行動を共にした、内田秦野市教育長のあいさつ。



● 研修生の言葉

今村 悠奈さんが指導担当、運営担当へ感謝の気持ちを伝えました。

5 研修生の感想



【1班】

◎班長

鈴木 悠斗

○副班長

松本 瑚凜

〔班員〕

松本 妃夏

野川 遼

小野 果鈴

諏訪部 圭史

大庭 莉子

林 颯大

成川 愛花

◆鈴木 悠斗

自分は今回の洋上体験研修で学んだことがあります。それは、協力すること。最初の方は知らない人たちばかりで、なにをすればいいかとも分かりませんでした。しかし、知らない人ともだんだんと仲良くなりました。洋上フェスティバルではぜんぜん最初は計画がたたなかったのですが、みんなで協力して、洋上フェスティバルを成功させて、楽しかったです。

海洋観察では、カップラーメンが小さくなってしまったのがびっくりしました。

◆松本 瑚凜

自分が一番つらかったのはお風呂があってもロテンで、海水だったからです。2日目の朝になると頭から塩のつぶがパラパラ落ちてきてかゆかったです。あと2日ですべての飲み物がつき、夜には麦茶もなくなりとてもつらかったです。だけどうれしかった事は、同じ班の人が、話が合う人がいてとても心強かったです。(同年代には、人見知りだから・・・)

◆松本 妃夏

私は、初め班に知っている友達がいなくて不安でした。でも、事前研修で班の子と友達になれました。そして、本研修もとても楽しかったです。同じ学校ではなく、しかも学年も違うのに仲良くなれて良かったです。あと寝る部屋でも友達ができました。私が、1番楽しかったのは洋上フェスティバルです。私たちの班はクイズをしました。他の班の劇がおもしろかったです。私たちの班は劇にするかクイズにするかで迷っていました。でもク

イズにしました。

この洋上体験では他の中学校の子と友達になったり、協力したり、色々な事ができました。他の中学校の子と仲良くなれたのは、この洋上体験のおかげです。本当に楽しかったです。

ありがとうございました。



◆野川 遼

昨年も参加したのですが、昨年は星空観察で全く星を見ることなく終わってしまっていたのですが、今年は見れたのでうれしかったです。野生のイルカも見れたことが、何よりの思い出です。

◆小野 果鈴

私が洋上体験に参加した理由は、友達に誘われたからです。最初、友達に誘われた時はどんな事をするのか、本当に楽しいかなど不安や心配という気持ちが少しありました。でも、事前研修で班の子たちとはすぐに仲良くなれて良かったです。初めて会った人たちなのに、1時間ぐらいたつともうなれなれしく会話をしていました。そして洋上体験で一緒にご飯を食べたり、ウォークラリーをしたり、夜には流れ星を見たり、UFOを見たり(笑)、貴重な体験ができました。同じ1班だったメンバーにはとても感謝しています。今回、この洋上体験に参加して1番思ったことは、友達がたくさんできたということです。他校の人と仲良くなれて、友達の輪が広がったなとすごい実感しました。今では部活の大会で会うと必ず手を振っておしゃべりするようになっています。来年は受験生だから多分洋上体験には来れないと思うけど、また行ける機会があるなら行きたいです。この洋上体験に参加したことは、大人になっても忘れません。私の一生の思い出です。

◆諏訪部 圭史

ぼくは今回の、洋上体験研修に参加して、とても楽しかったし、他の市町村の人々と仲良くなれてきずなが深まったので良かったと思いました。また、星空観察や海洋観測などを体験して、知らなかったことがたくさん知れたので良かったです。ほかにも新島ウォークラリーや洋上フェスティバルなどもとても楽しかったので、次また行ける機会があれば参加したいと思いました。今回の研修を通して、市町村の関わり大切さについてや、精神的に強くなれたと思うので、とても良かったです。とても楽しかったです。

◆大庭 莉子

今回の洋上体験に参加して3日間の船上生活を通して、他校の子と交流することができたので良かったです。

キレイな海の新島での海水浴や、ウォークラリーも班の友達と楽しく島を巡り色々な発見をしました。2日目の夜に行われた洋上フェスティバルでは班の人達と協力し、出し物を出すことができ、他の班の出し物も見れてとても楽しかったです。それにすごくキレイに星が見えてびっくりしました。慣れない船上生活など不安なこともありましたが、2泊3日の洋上体験とっても楽しかったです。

◆林 颯大

僕は、去年も参加して、今年で2年目だったけど、やっぱり参加して良かったと思いました。なぜなら、去年、友達となった人とまた会えて話すことができたり、今年初めて会った人とも仲良くなって、他の市や、学校の人たちとたくさんふれあうことができ、とても楽しかったからです。班のみんなでやった洋上フェスティバルや、ウォークラリーなどのさまざまな楽しい体験ができて本当に良かったです。来年もぜひ行かしてもらおうことにします。

◆成川 愛花

私は今回の研修で、最初は「他の中学校の人と仲良くできるかな」とか、「班の人とうまくやっていけるか」などの心配がありました。しかし、他の中学の人と仲良くできたり、班の人と楽しく過ごせました。また、貴重な体験もしました。

人見知りの私にも声をかけてくれる人や、困った時に助けてくれた人などの色々な人に出会えて、この研修に参加できて良かったなと思いました。去年も参加しましたが、今年の方がとても楽しかったです。

夜も友達と話したり、海で遊んだり、お土産を一緒に買ったり、とても思い出に残る研修でした。この研修がもっと長ければなと思いました。

来年は受験生なので、勉強など大変だと思うけど、また参加したいです。





【2班】

◎班長

今村 悠奈

○副班長

齋藤 耀佑

〔班 員〕

笠間 駿佑

坂田 啓壽

横尾 優紀

伊藤 輝

杉崎 溪

居場 七海

三田 佳奈

佐々木 蒼太

◆今村 悠奈

3年間行かせていただきましたが、今年が最後ということもあり、3年間の中で1番楽しかったです。生のイルカや、流れ星などを見たことは、とても忘れられないものになりました。色々とハプニングなどもありましたが…。でもそれもいい思い出です。この夏1番楽しかったです。高校生のも作ってほしいです。中高生洋上研修にしてほしいです。

◆齋藤 耀佑

僕は、海洋観測がとても心に残りました。普通の容器を海底2000mに沈めるだけで、2/3位の大きさまで縮んだので、とてもびっくりしました。また、何日たっても沈めた容器は元には戻らず、なめてみても海水の味がすごくします。それと、海底2000mの水を触ってみたら、とても冷たくて、暑い夏には毎日それで自分の体を冷やしたいなと思いました。僕はそこで海底2000mに住んでいる魚はすごいなと思いました。こんなに水圧がかかっていたり、水温が低かったりするところでよく生きていられるなと思いました。海洋観測は僕に色々な事を教えてくれました。他にも船上生活や、海水浴で友達と遊んだことなど洋上研修の全てが楽しかったです。また機会があれば参加したいです。

◆笠間 駿佑

知らない人がいる中に入るの不安だったけど、事前研修があったから良かった。船に乗るのは初めてだったけど、思ったより揺れなかった。星空観察も夜空の星がとてもきれいで、感動した。洋上フェスティバルどの班も色々なのがあって、とてもおもしろかった。

海水浴もたくさん泳いで、友だちと遊べたし、とても楽しかった。来年も行けたら行きたいと思った。団体行動する時は自分の役割をはたさないと、他の人に迷惑をかけてしまうから、しっかりやらないと大変なことになるなと思った。

◆坂田 啓壽

今回はとても楽しく貴重な経験をさせてもらったと思う3日間でした。1年で最初ということで、最初は少し緊張したけどみんなと話してたら、すぐに緊張がとけてきて、他校生との交流を深めるととてもいい思い出になりました。ぼくは今回初めて船に乗り、そして船の上でみんなと協力して過ごして、さらに新島までいくという人生に1度あるかないかくらいの経験をさせていただき、本当に感謝しています。ぼくは洋上研修に参加して学んだことをこれからの生活に生かしていきたいと思います。

◆横尾 優紀

今回の洋上体験研修で、今まで知らなかった星の見方、海水が本当にしょっぱいことなど、たくさんのことを学んだ。すごくいい経験になった。でも、それ以上に班のみんなと協力しながらやった、洋上フェスティバルが一番良かった。打ち合わせでなかったことを急にやって、何かと思ったけど、楽しかったからいいかなって思った。

同じ班の人もおもしろくて、すぐに仲良くなれた。本当おもしろくて、めっちゃ笑った。はじめは知らない人ばかりで「嫌だなー」って思ってたけど、全然そんなことなく積極的に人と関わられた。

だけど、せっかく友達になれたのにそれから会うことがもうなくて、なんか「さびしいなー」と思った。

来年も機会があったら参加しようと思います。

◆伊藤 輝

ぼくは「洋上体験」で一番楽しかった事は就寝時です。なぜかというとな班員とのトランプや話が面白かったからです。洋上フェスティバルではトップ3には入りませんでした、班員みんなと協力できたので、ぼくの中では1位になれたと思います。海洋調査では深海600mの貴重な水をさわることできて良かったです。また違う水で「かにのようせい」

を見つけることもできてラッキーでした。研修1日目の星空観察では眠ったのですが、雲が少なく星がいっぱい見れました。それも流れ星も見つけることもできて良かったです。2日目のウォークラリーの後の海では海底を見ていたらフグを見つけました。その他貝や魚など色々な生き物を見つけました。温泉では気持ちよくシャワーも良かったです。洋上体験ではいろんな事ができてとても楽しかったので来年も行きたいです。



◆杉崎 溪

他校生とふれあってから、知らない人と接触する力がついたと思い、自然というものはとてもすごいなと思いました。いつもは山の方で生活をしているのですが、海に行くと山とは違う体験ができたので、すごく楽しかったです。他校の人と同じ班になって、相手の話をちゃんと聞いて自分の意見をはっきり言えるようになりました。精神的に自分が強くなったと思います。来年も洋上体験研修に参加したいと思っています。



◆居場 七海

私は今回初めて参加しました。まず驚いた事は船の大きさです。こんな大きい船に乗るのは初めてで、とてもおどろきました。次に人の多さです。初めは仲良くなれるか心配だったけど、班の子と仲良くなると他の班の子とも仲良くなれて、とても楽しく過ごせました。自由時間の時も声をかけてくれた子がいて、とてもいい時間を過ごせました。先生たちや乗組員の方々も説明やルールなどを詳しく教えてもらいました。とても分かりやすくて勉強になりました。夜、みんなで盛り上がりすぎて怒られもしたけど、それもいい思い出です。仲良くなった友達とも時々連絡を取っています。こういう友達がいなくて優しい先生たち、乗組員の人たちがいて、とてもいい貴重な時間を過ごせました。とてもいい体験ができました。

◆三田 佳奈

今回の洋上体験学習で、他学年、他校生との交流の大切さを学びました。事前研修では、初めて会った人たちとなかなか話す事ができませんでした。ですが、洋上フェスティバルの話し合いの時間になると少しずつ皆が話し始めて、わいわい楽しく話し合う事ができました。

本研修では、事前研修に来ることができなかった人と初めて会ったり、バスの中でもしゃべったり船に乗る前からうれしさ、楽しさでいっぱいでした。船に乗ると班で食事の準備をすることや、反省会など班の人達とたくさん交流する機会があり、楽しかったです。

団体を活動をする難しさも学ぶことができました。団体を活動するとなると、決められた時間の中でたくさんの人が活動していて、集まるだけでも点呼をとるなど、団体活動は大変だなと思いました。

今回は船に乗って2泊3日というなかなかできない体験をすることができて楽しかったです。また来年もチャンスがあれば行きたいと思います。

◆佐々木 蒼太

初めは知らない友達と仲良く出きるか心配でしたが、すぐに仲良くなれた。みんなで協力していろんな行動をして楽しかった。



【3班】

◎班長

杉原 大地

○副班長

川野 智穂梨

〔班 員〕

石井 佳典

青山 桃子

吉村 隼大

北村 美空

小清水 翔弥

平野 翔大

尾上 明日菜

波多野 和心

◆杉原 大地

今回の体験を通して、自分が少しでも変わったと思っています。理由として四つ。一つ目は、船の仕組みについてもっと知りたくなったこと。二つ目は、海洋生物に興味を持ったこと。三つ目は、交流を通して、他の学校に友達ができたこと。四つ目はコミュニケーション力が上がったこと。これらのことが身についたのは、洋上体験に参加したからのことだと思います。

◆川野 智穂梨

昨年も洋上体験研修に参加させてもらって1番楽しかったことは、洋上フェスティバルでした。でも昨年より今年の方がもっと最高の洋上フェスティバルでした。なぜかと言うと先生たちの出し物も、もっとおもしろくなってたからです。ほかにも他校生の人たちと友達になれてすごくうれしいし、すごく楽しかったです。来年は受験生だけで行けたら行きたいです。

◆石井 佳典

洋上体験では、洋上フェスティバルがすごかった。桃太郎を変えたやつなど、バリエーション豊富だった。星空観察の電気を消したときの星空がすごくきれいだった。船内見学は、ぼくは、できなかったけど海水浴ができて良かった。モヤイ像とかもあっておもしろかった。

結構楽しかった。

◆青山 桃子

私は、初めての参加で少し不安もありましたが、参加してみるととても楽しかったです。他の市町村と交流したりして友達も増えました。学んだことに関しては、「時間を見て行動する」など生活に欠かせないような事を、なにげない3日間で学習しました。

そして、2日目の夜の洋上フェスティバル。楽しみにしていた時がきて、他の班の内容などが見れてとてもうけました(笑笑)。とくに先生たちのパーフェクトヒューマンでは新島バージョンで、聞いているほうものりにのりました。2泊3日はとても良い3日間でした。来年も参加したいです。

◆吉村 隼大

僕が、この3日間で楽しかったと思うのは、まずは船に乗ることです。なぜなら、1日中波に揺られていることや、外に出た時の潮風がとても心地良かったからです。次には、他の市町村の中学生との交流です。洋上フェスティバルでは、他の班の人の発表も個性豊かでとても面白いものでした。部屋の班の人とは、すぐに打ち解けることができ、とても親しく接することができました。僕は、3年生なので、もう行けないけれど、中学校生活最後の夏休みに良い思い出ができて本当に良かったです。

◆北村 美空

初めて海の上で過ごしたり、知らない人たちと生活をしたりして、たくさんの経験ができました。洋上体験で船のこと、海のことをたくさん教えてもらうことができました。

海の深いところにカップめんのカップを沈ませて、しぼむという実験をやったとき、私のカップめんのカップは、コーティングされてしまっていて、しぼまなかったので、それは残念でした。なので、またこういう実験をする機会があったら、次は失敗しないように気をつけようと思いました。

付き添いの先生などには、声をかけてもらったりして、とてもお世話になりました。色々な初めての経験など、友達とはもっと仲良くできて、楽しい海の上での経験でした。この短い間でしたが、洋上体験というあまり経験のできないことを経験することができて良かったですし、とてもいい経験をする事ができて良かったです。



◆小清水 翔弥

ぼくは、初めての船で少し緊張しました。最初の時に、みんなと全然しゃべれませんでした。でも、当日はすごく仲良くなれて良かったです。ぼくは、3班以外の人ともいっぱいしゃべりました。みんな優しく、すごく話やすく、すごく楽しかったです。ウォークラリーでは、みんなでしゃべりながら楽しく歩けたので良かったです。その後の海はすごくきれいでびっくりしました。少し海水を飲んでしまい、すごくまずかったです。

ご飯はとてもおいしいものばかりで、全部完食できました。

部屋では、トランプなどをして、みんなでいっぱい笑いました。時には違う部屋に行って遊びました。すごく楽しかったです。

すごくいい思い出になりました。

◆平野 翔大

他校の人と仲良くなって、海水浴が1番楽しかったし、船の中のごはんもおいしかったから良かったと思います。寝る時も楽しかったから良かった。

また行きたいです。

◆尾上 明日菜

部屋の人とは協力して時間を考えて行動することができました。

◆波多野 和心

今回の洋上体験研修に参加して、僕は、人と人とのつながりの難しさを感じました。

研修生の中には、協調性の無い人、その反対にとってもフレンドリーな人などたくさんの方がいました。

そういった多種多様の人たちと、どう向き合っていくか、それが今回の研修での1番の課題だったと思います。

その例として、洋上フェスティバルでは、話し合いが上手く進まず、全員が納得する出し物できませんでした。

これらの事から、僕は協力することの大切さ、そして難しさを身を持って感じました。今後は、これらの「協力」を胸に日ごろの生活に生かしていきたいです。





【4班】

◎班長

羽切 爽

○副班長

岩本 悠生

〔班 員〕

望月 祐作

松村 咲希

坂本 結梨

加藤 千鶴

佐藤 孝成

武藤 凜

◆羽切 爽

私は、昨年の洋上体験でたくさんの思い出を作ることができ、とても楽しかったので、今年もこの洋上体験に参加しました。事前研修で始めは、班の人と少し距離を感じていましたが、アイスブレイクや洋上フェスティバルの打ち合わせなどを行っているうちに、少しずつ話すようになり、事前研修が終わる頃には、すっかり打ち解けることができたので、私は、当日がとても楽しみになりました。

当日も、グループ内での活動が増えていくにつれて、仲間同士の信頼が深まっていきました。

2日目の洋上フェスティバルでは、グループで一生懸命に作り上げた劇を最後までやりきることができ良かったです。

私は、この3日間たくさんの人と過ごし充実した日々を送ることができ、本当に良かったです。ありがとうございました。

◆岩本 悠生

私は良かったと思うことがたくさんありました。その中でも一番良かったと思うことが、たくさんの友達に会えたということです。最初は話せるかなと、緊張していたけど、話すと面白い人ばかりで良かったです。この研修では良かったこと、楽しかったことがありました。

◆望月 祐作

僕は、親に言われて嫌々行きました。ですが、行ってみて良かったことが三つあります。一つ目は大自然の広大さを知りました。船上から見る海は、そこら辺で見る海とは違い、青くてキレイでした。二つ目は、仲間が増えるうれしさを実感しました。はじめは、友達なんかつくれるはずがないと思っていましたが、だんだん仲のいい人ができてきて、友達になれました。三つ目は、船の上での生活そのものです。今でも、船の揺れる感覚を思い出します。僕は、研修を通して、なんでもやってみることの大切さを知りました。なので、これからも色々なことにチャレンジしていきたいと思っています。

◆坂本 結梨

いろんな他中の子と仲良くできて良かったです。もっと、海で遊びたかったです。カップラーメンの容器がおもしろくて良かった。いい経験ができて良かったです。また行ってみたいです。というか来年行きたいです。

◆加藤 千鶴

私は今回の洋上体験で楽しかったことは、海水浴です。なぜならすごく海がきれいでおだやかだし、友達と砂遊びをしたり、海で泳いだりしたからです。そのあとの温泉もとても温かいし、背景もきれいなので、楽しかったです。

ウォークラリーは、とくに牛乳せんべいが思ったよりおいしくて、びっくりしました。ウォークラリーは班も楽しくて、よりいっそう良かったです。洋上フェスティバルも盛り上がりました。

なんか最初はもめあって、とくに決まっていなかったのですが、練習のときにたくさん練習して班長がひっぱってくれたのもあって、一応最後までできました。結果は、なん位でもなかったですが、十分がんばりました。

洋上生活は、もともと酔うので、船でのご飯は酔いました。けっこう揺れたのできつかったです。でも寝るときは、そんなに揺れてなくて、宿泊班の人とトランプが楽しかったです。

全体をとおしてみても、いろんな事を学んで楽しかったので、また行けるか分かりませんが、行きたいです。





◆佐藤 孝成

私は、昨年にも参加したことがあって、今回で2回目です。みんなで協力をしながら、洋上フェスティバルなどをすごい盛り上げられました。そして、星座のことを詳しく教えてもらえて、すごい勉強になりました。星空なども、少し見られたので、すごい楽しかったです。食事のときも、デッキで食べたりして、すごい良い景色でした。そして、新島でも、ウォークラリーなどで楽しめて、牛乳せんべいもおいしかったです。海もすごいきれいで、思い出に残りました。次もまた行きたいです。

◆武藤 凜

ぼくが一番楽しかったことは、海水浴です。少し奥まで泳いだり、砂を投げあたりしました。海水浴からの温泉の移動が砂がつきっぱなしで歩いていていやでした。学んだことは、星空観察で星がすごくキレイに見れたことです。星を見る前に説明を聞いて勉強になりました。達成感があったのは洋上フェスティバルです。スタンプを練習して本番うまくいくかどうか心配だったけど、やってみたら案外うまくいったので良かったです。一番ビックリしたことは、カップラーメンの容器を海に入れて小さくなった所です。小さくなって返ってきたときは、スゴいなぁと思いました。



【5班】

◎班長

高橋 琉斗

○副班長

澁谷 俊太

〔班 員〕

大津 健太郎

前田 かなえ

岡田 明寛

吉田 柚衣

北原 葵

青木 優実

黒田 隼人

渡辺 幸穂

◆高橋 琉斗

洋上体験研修に参加して、学んだことは、自分1人ではできないことを、班や参加した人と協力して、積極的に行動するのは大切なんだと感じました。そして東海大学の方々に微生物や駿河湾について教えていただき、いろんなことを学びました。感じたことは、ウォークラリーや洋上フェスティバルやご飯の準備や片付けで、みんな頑張ったことです。自分は班長で、みんなよりいろんなことをしたので、とても大変で疲れました。でも洋上フェスティバルなどが成功したときは、とても達成感がありました。来年も洋上体験研修に参加して、他の中学校の人たちと一緒に仲良くなっていい思い出を作りたいと思いました。

◆大津 健太郎

この洋上体験研修で他の中学校の人と交流できて良かったし、洋上フェスティバルでみんなに笑ってもらえるような演技ができて良かったです。

ウォークラリーでは、いろんな人や先生と話しながらできたので、すごく楽しかったです。

◆前田 かなえ

新島って、すごいところでした。知らない中学生と友達になって良かった。新島の海は、すごくきれい。私がいちで行っている海だと普通でした。みんなと楽しく行動できて、私は、本当に良かったと思います。来年もまた行ってみたいと思います。

◆岡田 明寛

ぼくは今回洋上体験研修で感じたところがあります。それはまず、海がでかすぎるということです。自分自身、海を見たのは初めてでしたが、すごい広大でした。

また、星がすごいきれいだった。

海水浴の時の水はしょっぱかったが、スタッフが持ってきた水は甘かった。

船での生活も初めてだったが、最初、船の部屋では夜くらいになって気軽に話せるようになって良かった。意外と船上の生活は楽しかった。

この研修に参加して良かった。

◆北原 葵

今回はお世話になりました。

ぼくは最初船上生活が一番楽しみでした。他校生徒と仲良くなれるし、船の中での生活したい初めてだったからです。それに実際に船の上で生活してみると予想以上に楽しかったです。

他にも色々なイベントもあったし、すごく充実した3日間でした。来年も行ったらよろしくです。

本当にありがとうございました。

◆青木 優実

水圧でカップの容器が小さくなる海洋観測が楽しかったです。水深 600m (?) までいくと海水が冷たくて、少しだけしょっぱくなかったのがびっくりしました。洋上フェスティバルでは浦島太郎(ちょっと変わった!?)をりましたが、アクシデントがあって、もともとリハーサルでやっていたものを変更したけれど、うまくいったのがうれしかったです。知らない人ばかりだったけど、みんな親切だったし、自由時間に友達の所に遊びに行くことができたからとても楽しかったです。新島ウォークラリーでは新島の良さを知ることができたり、海水浴でたくさん泳いだり、自然にもふれることができました。星空観察は晴れて、町では見ることができない星々を観察できました。船内見学では普段見ることのできない様々な機械を見ることができました。とても貴重な体験研修だったので、またやってみたいと思いました。



◆黒田 隼人

僕は洋上体験に行くのは2回目です。昨年行って楽しむことができたので、今年も行きました。

周りの人や、行く場所などは少し変わっていたので、2回目でも十分楽しめました。

昨年は、星空観察のときにはくもっていて、見えなかったりしましたが、今年はとてもきれいな星空が見れて良かったです。さらに、最後の日にはイルカを見ることもできました。

昨年友達になった人とも再会することもできて、とても楽しかったです。

来年も行けたら行きたいです。

◆渡辺 幸穂

洋上研修に行って一番思い出になったことは洋上フェスティバルです。

私たちは「浦島太郎」という劇をして、いっぱい内容に迷ったり、たくさん練習したりしましたが、本番思わなかったハプニングがおきてしまいました。でも、班のみんながそれをきりかえ、とても楽しいフェスティバルになりました。私はそのことがとても良い思い出になると思います。

そして、今回とてもいろんなことを学ばせてくれました。友達との関係と、積極的に取り組む大切さ、人の意見を大切にすることなど、とても私に貴重なことを学ばせてくれたので、それを普段の生活に生かしていきたいと思います。

この2泊3日はとても良い経験になりましたし、夏休みの一番の思い出になりました。こんないい体験をさせてくれまして、本当にありがとうございました。





【6班】

◎班長

安達 輝

○副班長

吉門 莉々菜

〔班 員〕

福岡 愛理

高本 響

大森 耀太

腰越 遥

青木 凜

小川 優翔

工藤 ひなた

◆安達 輝

今回の洋上体験研修に参加して、中学に入ってから、部活や勉強であまり遠くに行かなくなったり、友達とも遊ぶ量が減ったりしていたのでとても良い経験になりました。

◆吉門 莉々菜

星空がとてもキレイで感動しました。流れ星がいっぱいあって良かったです。野生のイルカも肉眼で見れて、すごいうれしかったです。また、他中の生徒と交流できて、部活動などが同じ子とは再会でき、また、仲良くなれて本当に良かったです。洋上フェスティバルが案外つまらなかったのが残念です。もっと出し物の準備の時間がほしかったです。

◆福岡 愛理

私は今回の洋上体験でいろんな事を経験しました。

星空を見たり、海水浴をしたり、私がその中で一番思い出に残っているのは、洋上フェスティバルです。私たちの班は「白雪姫」をやりました。

劇の準備をするのは、大変だったけど、フェスティバルでは成功して良かったです。

そして最後の日にはイルカも見ることができて、とてもうれしかったです。

この3日間私にとって驚きの毎日でした。他の町村の学校の子たちと一緒にというのは不安もありましたが、とても楽しい3日間でした。

◆高本 響

僕がこの洋上体験研修の事を知ったきっかけは、学校で配られたチラシです。僕は家に帰ってからすぐに、お母さんに洋上体験に行きたいと言いました。お母さんは、今年の夏休みは予定が少ないから良いよ、と言ってくれたとき、僕はとても安心しました。

僕は洋上体験研修での一番の思い出は船上生活です。僕は慣れない環境にすぐ対応できると思っていたのですが、実際に船に乗ってみてよく揺れるなと思いました。ごはんを食べる時、寝る時、移動する時などとても苦労しました。

僕はこの洋上体験研修を通して、他の学校の子と友達になれたり船の上の生活をしたりと、とても楽しかったです。

◆大森 耀太

事前研修の時、初めて会う人ばかりで緊張したけど、ちょっと話ただけで、話しが深まり、洋上体験研修のときには、相手の方から話しかけてくれるなど、とても親しくなり、気が楽になりました。

また、2日目のウォークラリー、洋上フェスティバルなどでも、班の人ととても会話がはずみ楽しかったです。

さらに、この洋上体験研修で、人見知りだったのが、そうではなくなりました。洋上体験研修、とても楽しかったです。

◆腰越 遥

2回目の参加でしたが、去年以上に楽しむことができました。今年は船酔いもなく良かったです。この2泊3日をおして学んだことは、海について・星・プランクトンなど色々知ることができました。

去年聞いたことや、新しく聞いたこと、元から知っていたことなど、詳しく教えてもらえて良かったです。

他の市町村と交流し、自分も前より積極的になれたと思います。望星丸に乗ったことも、他の市町村の人と交流したことも貴重な体験だったと思います。

ありがとうございました。



◆青木 凜

船の上で生活するといつもとちがう感覚で、左右にすごく揺れるので、体調が悪くなった人も多くみました。

他の中学校の人たちと2泊3日過ごす、知らない人たちでもだんだん仲良くなってきて、班の人とも部屋の人とも、それ以外の班の人たちとも仲良くなれました。

みんなで役割分担をし、協力して過ごせたのが1番いいことだと思いました。

洋上フェスティバルはみんなやる気満々で、練習は一番最初にデッキに出て、どの班よりも早く練習していました。練習も本番もみんな楽しくできたと思いました。ウォークラリーをしているときは「暑い」の一言でみんな汗をかいて頑張っていました。

海に入るときは、先生たちとも楽しく遊べたと思います。

2泊3日という短い時間の中で、他の中学生の人も先生とも仲が深まったような気がします。

こういう他中との交流ができるイベントがあったら、積極的に参加したいという気持ちになりました。



◆小川 優翔

1日目～3日目すべて酔ってしまいましたが、ウォークラリー、海水浴、カップメンを沈めるなど、ふだんはできない事がたくさんできました。特に船内散策、カップメンを600mに沈める事が一番貴重な体験をしたなと思いました。部屋ですごす時間を3日間同じにしていたらもっとよかったと思います。それに、集合写真ぐらい売った方がいいと思いますよ。星空観察、星すごくきれいでした。ありがとうございました。

◆工藤 ひなた

今回洋上体験研修に参加して、チームワークの大切さを学びました。洋上フェスティバルまでの準備や、各ごはんの準備など、班で行動することが多く協力することもとても多かったので、チームワークはとても大切だな、と感じました。洋上フェスティバルは特に、班の人全員が協力して練習しなければ1人の力ではやる事ができないので、とても強く洋上フェスティバルの時は感じました。私の班、6班は班長の安達君や吉門さんがみんなを引っばってくれたのでみんなで協力して終わることができたので、とても楽しかったし良かったです。引っばってくれる人たちがいてくれて良かったと思います。また、夜の星空観察は今まで見たこともないような空が広がっていて、とても感動しました。来年も実行して、他の人たちにも見てもらいたいです。

今回の洋上体験研修に協力してくれた皆さん、本当にありがとうございました。



【7班】

◎班長

井手 篤大

○副班長

田中 伊織

〔班 員〕

小野 繭友

白神 雄大

守屋 迅

五十木 恋

古賀 涼梨

須藤 希望

秋山 弘俊

◆井手 篤大

僕がこの研修に参加したのは今年で2回目です。昨年同様、色々な事がありました。事前研修の時、初めて班の子と顔あわせをしました。みんな初対面で緊張しているようで、洋上フェスティバルの話あいの時、なかなか意見をだしてくれませんでした。その時、昨年の研修で、1先生という先生が僕に言ってくださった「やるなら、くいの残らないように完ぺきにやろう。」この言葉を思い出しました。なので僕は「みんな緊張してるかもしれないけれど、1人1人が協力してくれないと成功しないよ。みんなで協力して最高のものにしよう。」と班のみんなに言いました。すると、1人、また1人と意見を出してくれて、やっと話がまとまりました。

本研修当日は、あいにくのくもり空でしたが、望星丸に乗り、海の真ん中に来た時は、きれいに晴れ、いつも学校から見ている大島、利島がとても近くに、きれいに見えました。

1年ぶりの望星丸、新島。波の音、カモメの声。新島に行くと、日ごろの煩惱が浄化されます。1日目の夜空は満点の星で、とても美しかったです。

2日目、この日はウォークラリーでした。昨年度とは違うコースだったけど、暑くて楽しかったです。そして、洋上フェスティバル。混乱してしまいましたが、無事成功しました。僕たちは「経験」と「協力」という賞品をいただきました。最後の夜はさびしくて、友達と夜遅くまではしゃいでしまいました。今回の研修では、友達のかくれた良さというものたくさん見つけました。ある子は一生けんめい劇のきゃく本を書いてくれ、またある子は進んでみんなにアドバイスしてくれました。みんな、たくさんの良いところがあることが分かりました。今年も色々な思い出を作ってくれたスタッフの皆さん、望星丸の皆さん、仲間たち、新島の皆さん。本当にありがとうございました。

来年は最上級生としての自覚を持ち、参加したいです。

◆田中 伊織

まずは、やっぱり世界は広いことです。清川の中しか知らなくて、ほかの人たちや海など見たりしたときに、「清川では味わえないものだな」と感じました。

それに、少し自分に自信ができました。

前まで、自分には行っちゃって友達ができないと思っていましたが、友達ができてとても嬉しかったことです。

3日間とっても楽しかったです。



◆小野 繭友

私は事前研修のときに、フェスティバルにやる出し物が全く決まらず、班の雰囲気が悪くて本番がどうなるのか心配でした。でも、3日間一緒に過ごして班の絆が深まりました。自分の考えが伝わらず、つらかったこともあったけど、すごく楽しめました。班の人だけじゃなく、他の人ともLINEを交換するほど仲良くなったりしました。

この研修で1番楽しかったのは海水浴です。きれいな海で水をかけ合ったり、とても良い夏の思い出ができました。それだけではなく、行き帰りのバス、ウォークラリー、どれも良い思い出となりました。チャンスがあれば、また、洋上体験研修に参加したいです。

◆白神 雄大

学んだことは、船はよく揺れるということと、海水は塩分濃度が高いということです。感じたことは、洋上フェスティバルがみんな楽しそうだな、と思いました。

あと洋上体験で初めて会う人たちがいっぱい、ちょっと緊張してました。でも、みんな楽しい人たちだったから良かったです。

◆守屋 迅

洋上体験では楽しい体験が多くできる。

初めて行く人に一番の抵抗を与えるのは友達が少ないからということだと思うが、なぜか他校生ともすぐ仲良くなれる。そこがとってもいいと思う。

初めてという人にもぜひ行ってほしい。

◆五十木 恋

船酔いなどはつらかったけど、他校の子とも話せたりして、楽しかったし、船上生活も楽しかったので良かったです。海水浴が一番楽しみだったのですが、おぼれない程度に奥に行ったり、みんなで遊んだりして楽しかったです。

ご飯もおいしかったです。

野生のイルカを見ることができて、楽しい洋上体験でした。また機会があったら、参加したいと思います。



◆古賀 涼梨

班が誰となるか事前研修の時不安だったけど、友達となれて安心した。班の中にもう1人1年生がいて、その子とも仲良くなれた。洋上フェスティバルの打ち合わせの時間、話がスムーズにできなかった。班長は、みんなに意見を聞いていたが、全ての意見を聞いてもらえず、ほとんどの人は納得していないままどんどん進めてしまうのでついていけず、本番もぐだぐだのまま行い恥ずかしいまま終わってしまった。

初めて他校の子と友達になり、部活が同じだと試合とかで会うことができてうれしかった。班の中でも、同じ学年の女の子がいると話しかけやすいので、もし、来年もやるのであれば、そうゆう工夫もしてほしいと思う。

私は、夜、友達が船酔いしてて先生の所にみんなで行こうとしたら先生はいなくて、探し回っていた。他の班の子に聞くと先生たちはデッキにいて、私たちはデッキに出ることができないので、助けを呼びに行くことができなかった。そうゆうことがないように、これから気を付けてほしいと思う。

◆須藤 希望

僕は、洋上体験研修で二つのことを学びました。

一つ目は、共同生活をするのがとても楽しかったです。その中でも、色々な人と交流できたので良かったです。

二つ目はウォークラリーです。新島は、とても海がきれいで、暑いがとても楽しくウォークラリーができたと思います。また、色々な船の仕組みなども聞いて良い経験ができたので、うれしかったです。

◆秋山 弘俊

昨年も参加したけど今年も同じく楽しめて良かったです。フェスティバルは内容が謎でしたが、面白かったです。夜は色々あって、よく寝れませんでした。自由時間にいろいろな人の部屋に遊びに行って、友達と話しました。すると、いつのまにか友達がとても増えていて驚きました。去年、同じ班だった子に「来年も来て、その時に会おう」と約束しました。そして、今年も行くと、約束通りに去年の友達も来ていました。なので今年も来て本当に良かったと思っています。来年も行く、と言いたいところですが、来年は受験があるので、きっと今年が最後です。最後の研修で最高の思い出を作り、最高に終われて良かったです。良い体験ができて本当に幸せです。



【8班】

◎班長

橋本 千文

○副班長

鮎沢 聡太

〔班 員〕

宝槻 悠真

伊藤 美波

佐瀬 菜々

佐々木 亮太

安藤 央翔

中野 舞音

西山 太陽

◆橋本 千文

私は、去年も洋上研修に参加させていただき、2度目の参加の今回は班長をやらせていただきました。

私が一番印象に残っているのは洋上フェスティバルです。班の皆と話し合い自分たちで一からつくっていく、というのは大変だったけれど、とても面白かったです。

また、船の上という限られた空間の中で過ごすのは、学校などよりルールも厳しく慣れないことだらけで難しかったです。しかし、そのルールを全員がきっちりと守り、協力して活動するというのは気分が良く、一人ひとりの行動の重要さを改めて感じました。

新しい友達も増え、とても楽しく有意義な研修になりました。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

◆鮎沢 聡太

僕は、今回参加して他中学の人などと交流することができて、知らなかった人と友達になれ、とても楽しく研修することができました。

ウォークラリーではモヤイ像を見つけたり、お土産を買ったりして、めったに見れない物なども見ました。船上生活では、常に揺れていたのが初日は頭痛が起こりました。2日目からはほぼ治りました。海水浴では、仲良しになった友達と泳ぎ、とても楽しくできました。船内見学では、知らなかった機械やとても貴重な見学ができました。

最も楽しかったのは、洋上フェスティバルです。事前研修からなかなか進まなかった用意も当日から前日など用意がよくなるかどり、最高の桃太郎ができました。洋上フェスティバルでは見事に優勝することができました。

◆宝槻 悠真

この洋上体験研修に参加して良かったことは、新しい友達ができただけです。僕は、あまり校外に友達がいないので、こうして友達ができるとうれしいです。

1日目から水筒のパッキンを忘れ中身を全部清水港に流してきたり、3日目のバスの中では席をとられたりとハプニングの連続でした。でも、そのハプニングに負けないような楽しい思い出もたくさんありました。例えば、星空観測をしているとき、近くの島に雷雲があって星よりもそっちを見たり、温泉にいるフナムシで遊んだりしたこともありました。

また、洋上フェスティバルでは優勝しました。

8班は、他のどの班よりも面白い演技を繰り返して、たくさんの笑いをとりました。とても楽しかったです。

もしも来年行けるようになったら、また行きたいです。

来年は2年生になっているので、また違った感覚で洋上研修を楽しむことができると思います。



◆伊藤 美波

洋上体験研修に申し込んだ後は、船で生活できるんだ、という楽しみなワクワク感と、周りに今まで一度も一緒になったことも会ったこともない、赤の他人である他の中学生たちと自分が仲良くなれるのかという不安とが半分ずつありました。でも、事前研修で班の人たちともなじめだし、話のあう人もすぐに見つかったので、かなり不安はなくなったので良かったです。もし事前研修がなかったら、移動のバスもずっと無言で気まずかったと思うし、不安も残っていたと思います。洋上フェスティバルは時間が短かったのが不安でしたが、見る方もやる方もとっても楽しかったし、めったにできない船の生活、新島のウォークラリー。何回も「何で一年の時参加しなかったんだろう」と悔やみました。船の上、皆で眺めた満天の星空とこの3日間はずっと覚えておきたい思い出です。

◆佐瀬 菜々

あまり、色々な学校が集まることはないのですが、新しい友達もできて楽しかった。

星空を見たのも、普段あまり空を見たりしないので、すごく思い出に残った。最初は船だから酔ってしまうかと思ったけど全然そんな事なくて、すごく全部を楽しめた。

海の上ですっと寝ることが心配だったけど、みんなと一緒にだったので楽しかった。また機会があったらもう一度行きたいと思った。

◆佐々木 亮太

研修が始まるまではコミュニケーションが苦手で、事前研修でも、相手と上手く話せず、当日の研修が不安でした。しかし、同じ班の人たちと3日間一緒に過ごしていると、自然と相手と話していました。3日間共に学びあい、協力していくことで、自然と友情が生まれてきたんだなと思いました。この3日間は、貴重な体験をした3日間だと思います。

◆安藤 央翔

今回の洋上体験研修を通して、一番印象に残っているのは、洋上フェスティバルです。去年は、3位にも入ることができなくて、悔しい思いをしたけれど、今年は1位になって、とても嬉しかったです。

やった内容は、RPGの桃太郎で、昔話の「桃太郎」をゲームのようにして、見ている人にも参加してもらって、その場にいる全員で盛り上がられて良かったです。賞品のバインダーも使いやすいそうなので嬉しかったです。

楽しかったから、来年もまた行きたいです。

◆中野 舞音

事前研修で同じ班の人と初めて会って、最初はちゃんとやっていけるか心配だったけれど、自己紹介やアイスブレイクをすると「やっていけるかな」という希望が見えてきた気がしました。小学校6年生のとき、10月ぐらいから悪口をずっと言われながら過ごしていたので、人と関わりを持つことが怖くなりました。でも、事前研修で自己紹介をしたり、本研修で洋上フェスティバルをしたりしたので、班の人と打ち解けたし、その後もすごく楽しかった。だから、研修から帰って来て、2学期が始まったら、少し堂々とするようになった気がする。あと、人が少しだけ怖くなくなった気がする。だから、私がこの研修に参加して、過ごしたことはすごく良いことだったと思う。

◆西山 太陽

ボクは、この洋上体験で、知らない友達とのコミュニケーション、集団生活の難しさなどを学びました。1日目緊張の中の生活でしたが、2日、3日とリラックスした生活することができました。二つ目に楽しかったことは、星空観察、新島でのお土産などとても楽しかったし、洋上フェスティバル、ウォークラリーなども楽しかったです。

この洋上体験で得たものは、今後一生の大宝になると思います。

最後になりましたが、この洋上体験を主催してくださった各市町村の教育委員会の人たち、ボクたちに最高の船旅をさせてくれた望星丸の人々に、心からお礼申し上げます。

ありがとうございました。





【9班】

◎班長

石川 恵大

○副班長

笹原 和菜

〔班 員〕

松沼 梨々花

児島 扶実子

佐藤 美空

池田 大翔

小清水 陽生

栗原 陸

◆石川 恵大

今回は前回と比べてなかなか良い結果だと思います。まず船中生活は、前回と同じ感じだけど寝るのが楽でした。次に新島ウォークラリーは、これも前回と同じ、ただ解説に牛乳せんべいの店がないのが残念。星空は前回とは違いくっきり見えました。流星も見れたし。洋上も前回よりすごいです。ただ、うちの班は設定がぶっ飛びすぎて、いくら即席でも、いくら自分で考えたものでも、2位をとれたからいいけど。海洋観測もなかなか、イルカが見えましたからね。総合的に前回より良いと思います。食事もいいし、ただ、スマホがうらやましいことと、ちょっと長かったかも。

◆笹原 和菜

私が洋上研修を通じて一番印象に残っているのはイルカが見れたことです。

イルカは、水族館で見るイルカよりも自由で気持ち良さそうに泳いでて、すてきでした。

次に楽しかったことは、海水浴と新島ウォークラリーです。新島ウォークラリーはモヤイ像に色々な表情があっておもしろかったのと、海がとてもきれいでした。海水浴は、目を開けてもぐったのと海そうがとれました。

そして、初めて知ったのは、彦星の両隣に牛が2頭いることを知って、驚きました。後、海の底と、上では水の温度が違うのと、味が上と比べてしょっぱくなくて、驚きました。

私は、洋上研修を通して、いろんなことを学べたと思います。

◆松沼 梨々花

今回初めてで友達もいなかったから不安だったけれど、友達もできたし同じ学校の子もいて、良かった。新しい友達と仲良くできたので、とても良かったです。また、先生とも親しくできました。星空もとてもきれいにみることができました。流れ星も見ることもできました。

また、海水浴では楽しく仲良く泳ぐことができました。海洋観測では、深海の水にふれることができました。海でも海岸、水面、深海では、塩分濃度や水温が全然違うことが分かりました。洋上フェスでは私は事前研修にサマーシアターで行くことができなかったのが大変でしたが、しっかり行うことができました。他の班もハプニングがあって大変そうでしたが、力を合わせてうまくやっていました。全てが楽しくできました。友達と食事のボランティアもできました。この研修で流れ星も見れて、イルカも見れて、いい思い出がたくさんできました。

◆児島 扶実子

全く知らない人たちと同じ班や部屋で共に行動する事で、自分から声を掛けたりしてコミュニケーションをとる事が、前よりも積極的にできるようになった。また、協力しないとかなかなかうまくできない事もあって、これからは、どんな人とも進んで協力していきたいと思った。

海洋観察では、カップメンのケースを海に沈め、水圧のすごさを実際に感じる事ができて良かった。

この3日間、とても良い経験ができ、すごく楽しめて良かったです。

◆佐藤 美空

説明会のときに班を見て、仲いい友達と離れて最初は不安だったけど、行ってみたらみんなと仲良くなれて楽しかった。

とくに洋上フェスティバルは、班の人と意見を言いあい協力し仲良くなれて、2位だったので良かったです。

あと海水浴では、おぼれそうになったけどみんなに助けってもらって楽しかったし、砂の中に入ってうめてもらってとても楽しかったです。来年も行けたらいいと思っています。とっても楽しい3日間でした。



◆池田 大翔

僕は今回2回目で去年と同じことをしたので、だいたい何をやるかは分かっていたので今年初めての人よりは分かっている、まだよく分からない子に教えてあげることができました。僕的に今回一番楽しかったのは海水浴です。海へ行く機会があまりないので、とても楽しかったです。その他にも海面上に浮いている魚やクラゲの形とかがとても面白かったです。2泊3日お世話になりました。

◆小清水 陽生

僕は、今回洋上体験研修に参加するのは初めてで、とても緊張していたけれど実際に行くととても楽しく友達もできて、気がついたら緊張がなくなっていました。僕が洋上研修で一番楽しかったのは、ウォークラリーです。ウォークラリーでは、新島の観光名所や文化などを知ることができ、とても勉強になりました。船の上では自分たちだけで掃除をしたりご飯をよそったりして、普段やらないようなことを経験することができました。

初めて参加したけれどとても楽しく学習できたので、来年も参加したいと思いました。船の乗組員の人や市の職員の人、先生方お世話になりました。ありがとうございました。

◆栗原 陸

初めて洋上体験研修について聞いたときは行こうと思わなかったのですが、親に「こういうのは人生で1回くらいしか行けるチャンスがないのだから行きなさい」と言われて参加しました。最初は緊張でなかなか班の人と話せませんでしたが、先生方に用意していただいたゲームなどで皆の緊張が解けて、すぐ友達になれました。

船の中では思ったより揺れて、初日は1日中頭が痛かったです。2日目からは慣れてきて、部屋にいるときはよく皆でカードゲームをして盛り上がっていました。また新島での海水浴もとても気持ち良かったです。洋上フェスでは各班色々な劇をしていて、とても楽しかったです。

また来年も行きたいです。





【10班】

◎班長

本城 響

〔班 員〕

石川 寛英

北村 大樹

加藤 優菜

深田 直哉

杉崎 海織

福田 大樹

渡辺 晶羽

佐藤 千菜

◆本城 響

今回、洋上体験研修に参加したのは友達が誘ってくれたからです。誘われた当初はどんなことをするのか分からず、不安でいっぱいでした。研修当日、僕は船を見て思ったよりでかいなと思いました。乗組員さんにあいさつをして中に入ると大きな広場があって、この船の中にこんな広い場所があったなんてと思いました。僕は班長だったので、みんなをまとめられたらいいなと思っていたのですが、逆にみんなに迷惑をかけてしまいました。ちょっと反省しています。2日目に新島に降りたとき、船酔いしていて目眩のような感覚がしました。洋上フェスティバルは色々ハプニングがありました。

3日目は最終日で、ベッドを整えたり部屋の掃除をしったり普段していることをしたので楽でしたが、いつもより気持ちを込めてやりました。

今回の研修で学んだことが多過ぎてどこまでやれるかは分かりませんが、これからの生活に生かせればいいなと思います。

◆石川 寛英

初日の洋上体験でみんなと仲良くしていけるかが不安だったけど、2、3日とみんなといたら普通にしゃべれるようになって良かったです。

一番楽しみにしていた海水浴で海に入ったらとても冷たかったし、海がにごっててショックでした。でも、久しぶりの海だったのでとても楽しかったです。

2日目の夜の洋上フェスティバルでみんなの劇が面白かったです。また来年も行けたら行きたいです。

◆北村 大樹

こういう研修は、初めて参加したので、初めて会う人と仲良くやれるか、船酔いしないかなど色々な不安がありました。そんな不安をかかえたまま初日を迎えたのですが、班の人に1回話しかけると、何回もしゃべることができるようになり、不安ではなくなりました。船酔いは何回もなったけど、楽しいということの方が多くて、あまり気持ち悪くはならなかったです。この研修での色々なイベントはすべて楽しくできて、とても良かったです。特に、一番印象に残っているのは、星空観察です。夜空がすごいよく見えて、とてもきれいで印象に残りました。船が揺れていて、星が動いて見えて一瞬 UFO かと思ってしまいました。



この2泊3日の海上研修では、とても楽しく、仲良くできたので、思い出として、とても深いものとなりました。次、参加する機会があれば、ぜひ参加したいです。

◆加藤 優菜

私は最初、知っている人が誰もいなくて、すごく不安でしたがゲームなどをやっていて、だんだん自分から話しかけられるようになりました。

洋上フェスティバルでは色々ハプニングもあったけど、すごく楽しかったです。

お土産もたくさん買えたり、海水浴でもすごく楽しめました。船酔いするかとか、とても心配でしたが、全然大丈夫でした。

全部が全部楽しくて、いい思い出になりました。

他の中学校の子たちと、トランプをやったり、しゃべったりして本当に楽しかったです。また行ける機会があったらぜひ、行きたいです。

◆深田 直哉

楽しかったです。

◆杉崎 海織

去年も洋上体験研修には参加したので今年は2回目でしたが、海の微生物を観察したのは初めてだったので楽しかったです。今年3年生なので、来年この洋上体験研修に行くことができないと思うと、とてもさみしいです。高校生になると参加できるものが少なくなるので、高校生になっても参加できる洋上体験研修みたいなものがあると嬉しいです。

◆福田 大樹

去年の洋上体験で仲良くなった人と今年も会えて楽しかったし、去年より自由時間があって良かったです。

星座や海にただよ生物や水圧の大きさのことも分かりました。

来年も参加したいです。

◆渡辺 晶羽

自分から話しかけてみたら、意外と友達になれた。だから、いろんな事を話せてすごく楽しかった。

学んだことは、海の深くにブタメンとかを沈めたら、圧力がかかって縮むことを知った。

他の学校の人とよく話ができて楽しかったので、また来年も行けたら行きたいです。

◆佐藤 千菜

私はこの体験で、他の中学生との交流の大切さ、船の仕組み、星の名前、位置、海についてなど、様々なことを学びました。私は、小学生のころから中学生までずっと一緒だったみんなの中での友達は少なく、そんなに仲良くありませんでした。しかし、他の中学校と一緒に生活して友達がたくさんできたので、すごくうれしかったです。船酔いした時には、「大丈夫？」と声をかけてくれたり、何か分からないことがあった時にはやさしく教えてくれました。私は、新しくできた友達ともっと仲良くなれたらいいなと思いました。船の仕組みを望星丸の乗組員さんに教えてもらいました。その教えてもらったことは、いつか役に立つと思うので、忘れないでいようと思います。それに3日目に行ったカップを沈めてどうなるか実験した時に、初めて野生のイルカが見れてうれしかったです。カップを海から出してみた時、きれいに縮まっていますすごかったです。それに、海の下の方と上の方で味が違ってびっくりしました。

私は新しい友達ができ、イルカも見れたし、ウォークラリー、海水浴など本当に楽しいこといっぱいでした。本当に充実した3日間で、最高の思い出ができました。ありがとうございました。



6 指導主任、指導担当の感想

◆指導主任 林 健治郎（秦野市教育指導課）



洋上体験研修に指導担当として3度目の参加になりました。日頃経験できない洋上生活を研修生と3日間過ごすことは、私にとってとても貴重な体験となっています。

研修生が海洋観測で深層の海水を手で触った時に冷たさを肌で感じることや、プランクトンを実際に見たり、デッキから星空観察をしたりする体験は、かけがえのないものではないかと思います。五感で感じることで、研修生にとって忘れられない思い出になったのではないのでしょうか。また、3日目にはイルカに出会い、私も時間を忘れ夢中になってしまいました。

また、班活動では短い時間の中で、すべて自分たちで考え、洋上フェスティバルでスタンプを発表するプログラムは、自主性や協調性が育まれたのではないのでしょうか。わずか3日間でしたが、船上での様々な体験を通して、研修生が心身ともに成長できたとしたら、研修担当としてとても嬉しく思います。

◆1、2班 指導担当 望月 聖士（秦野市立西小学校教諭）



昨年度に引き続き、洋上体験研修の指導担当として参加し、改めて子どもたちの力はすごいと感じました。時間を守り行動することや班長を中心に食事の準備を行うことなど、自分たちで考えて行動し、一生懸命取り組む姿にとても頼もしさを感じました。また、洋上フェスティバルに向けて試行錯誤しながら、班で協力し、斬新な物語の展開や素敵なアイデアで、見ている人たちを楽しませる姿は驚く限りで感心しました。

3日間という限られた期間でしたが、子どもたちの素晴らしさを感じるとともに、子どもを伸ばす視点を多く学ぶことができました。このような貴重な体験の機会を引き続き与えていただきありがとうございました。洋上研修で得た多くの学びをこれからの子どもたちとの関わりに生かしていきたいと思っています。

◆3、4班 指導担当 小林 愛里奈（秦野市立南中学校教諭）



洋上体験研修を通して、生徒同士の間関係が変化する様子が目に見えて分かりました。事前研修での初顔合わせ。学校も学年も違う人と同じグループになり、自己紹介をしたり、スタンツの話し合いをしたり。最初は全体的に緊張感が漂っていました。その日のうちに徐々に打ち解けてきた班もあれば、話し合いがぎこちない班もあり、3日間はどうなるのだろうという期待を抱いていました。当日を迎えると、3日間の中で班長と副班長の声掛けの仕方が変わったり、上級生が下級生をひっぱるようになったり、班員となかなか話せなかった人が笑顔になってきたりという小さな変化がたくさん見えました。

洋上という非日常的な生活で、しかも初めて出会う人と一緒に過ごすという二つの条件がそろっているからこそ、普段の学校生活ではできない貴重な体験、学びができるのだと感じました。私はもともと海に怖いイメージがあり、本番まで非常に不安で緊張していましたが、研修生の変化・成長を間近で見ることができ、参加できて良かったと思いました。朝から晩まで波に揺られている感覚と、デッキから見たプラネタリウムのような星の美しさと、指導担当の先生方と一生懸命練習したダンス、忘れません。

◆5、6班 指導担当 小清水 雄太（秦野市立堀川小学校教諭）



私はこの研修で中学生のみなさんから「自主性」と「協力」の大切さを学びました。事前研修で中学生の皆さんは、初対面の仲間と進んでコミュニケーションをとり、互いの意見を尊重しながら目標に向けた話し合いを進めていました。本研修では、協力して食事の準備をしたり、入念にスタンツの準備をしたりしていました。自分たちで声を掛け合いながら、進んで活動に取り組む姿を見て、「自主性」や「協力」の大切さに気付かされました。私も生徒さんたちに負けないように、今後の生活に生かしていきたいと感じました。

洋上研修に参加するに当たって、関わっていただいた生徒さん、望星丸関係者の方々、スタッフの方々に、お礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

◆7、8班 指導担当 内海 綺華（秦野市立本町中学校教諭）



洋上研修では、2泊3日という短い時間ではありましたが、子どもたちが大きく成長していく姿を間近に見ることができました。

事前研修での子どもたちは、緊張した雰囲気、洋上フェスティバルの打ち合わせが思うように進まず、このメンバーで一つのものをつくりあげることができるのだろうか、と不安を感じました。しかし、活動をともしするにつれて子どもたちは打ち解けあい、打ち合わせでは楽しそうに意見を出し合ったり、食事の準備等では自分のできることを積極的に見つけたりして、協力して生活することができるようになりました。洋上フェスティバルも盛り上がり、大成功に終わりました。子どもたち自身が、「この洋上研修を通して成長したい」「洋上研修を楽しい思い出にしたい」という気持ちを持っていたからこそ、自主的に行動することができたのだと思います。

私自身も、子どもたちとの関わり方や班長・班員へのサポートの仕方など学ぶことが多く、実りある3日間になりました。

◆9、10班 指導担当 荒谷 舞（秦野市立渋沢小学校教諭）



「新島人(にいしまんぢゅ)の宝物」

幸い私は海の町に生まれ、海の町で人生を過ごしてきたため、海が大好きで、船も大好きでした。ですから、去年に引き続き今年も参加できることになり、とてもうれしく、わくわくしていました。しかし、それと同時に、船という非日常空間で生活することによって不安もありました。船の上では何が起こるか分かりません。不安と希望が入り混じった航海のスタートでした。

しかし、その不安は事前研修に参加した時点で消えました。スタッフの方たちの温かい笑顔、中学生の一生懸命な姿、パワー溢れる姿を見て、不安に思っていた自分が馬鹿らしく思えました。そして、期待がより一層膨らみました。期待のとおり、この研修はとても素晴らしいものでした。登舷礼、洋上フェスティバル、新島の温泉、ウォークラリー、デッキディナー、星空観察、偶然に見ることのできたイルカ、そして星空に負けないみんなの笑顔。どれも私にとってかけがえのない宝物になりました。この経験をとおして私は去年にも増して、一回り成長して帰ってこれることができました。来年も参加してさらに成長して帰ってきたいです。

7 運営スタッフ



東海大学 海洋調査研修船望星丸
二見 洋 船長



東海大学 海洋調査研修船望星丸
住吉 雅貴 事務長



東海大学 海洋調査研修船望星丸
乗組員の皆さん



統括責任者
石井 輝雄



<運営管理者>
秦野市教育委員会
生涯学習課
佐藤 正男



<運営担当>
秦野市教育委員会
生涯学習課
諸星 照二



<運営担当>
秦野市教育委員会
生涯学習課
大津 美樹



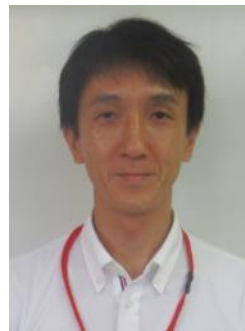
<運営担当>
秦野市政策部
企画課
岩淵 哲朗



<運営担当>
中井町教育委員会
教育課
綾部 裕史



<運営担当>
大井町教育委員会
生涯学習課
柏木 丹公也



<運営担当>
松田町教育委員会
教育課
鍵和田 栄



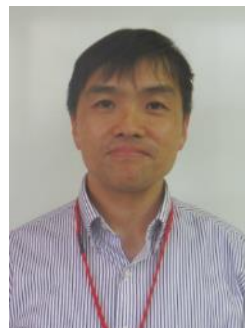
<運営担当>
二宮町教育委員会
生涯学習課
渡邊 一充



<運営担当>
清川村教育委員会
事務局
大堂 直人



<看護担当>
松田町
子育て健康課
伊草 晶野



<看護担当>
二宮町
守屋 滋記



8 アンケート結果

◆研修生へのアンケート（回答88／91人）

Q1 この洋上体験研修を知ったきっかけは何ですか

1. チラシ 40人（45.5%）	2. ホームページ 1人（1.1%）	3. 公民館等のポスター 1人（1.1%）
4. 市町村の広報誌 7人（8.0%）	5. タウンニュース 0人（0.0%）	6. 保護者から 12人（13.7%）
7. 昨年の参加者から 11人（12.5%）	8. その他 15人（17.0%）	○無回答 1人（1.1%）

※「8. その他」の意見 ・昨年も参加 ・友達から ・学校から

Q2 この事業に参加を申し込んだ理由は何ですか

1. 自分から希望した 45人（51.2%）	2. 友達が参加するから 25人（28.4%）	3. 親から言われて 16人（18.2%）
4. 先生から言われて 1人（1.1%）	5. その他 1人（1.1%）	

※「5. その他」の意見 ・海と船が好きだから

Q3 研修で楽しみにしていたことは何ですか

1. 船上生活 37人（42.1%）	2. 他校生との交流 22人（25.0%）	3. 星空観察 1人（1.1%）
4. 新島ウォークラリー 3人（3.4%）	5. 海水浴 13人（14.8%）	6. 洋上フェスティバル 8人（9.1%）
7. 海洋観測 3人（3.4%）	8. その他 1人（1.1%）	

※「8. その他」の意見 ・全て

Q4 洋上体験研修を振り返って

(1) 一番の思い出は

1. 船上生活 17人（19.3%）	2. 他校生との交流 36人（40.9%）	3. 船内見学 1人（1.1%）
4. 星空観察 3人（3.4%）	5. 新島ウォークラリー 3人（3.4%）	6. 海水浴 9人（10.3%）
7. 洋上フェスティバル 16人（18.2%）	8. 海洋観測 2人（2.3%）	9. その他 1人（1.1%）

※「9. その他」の意見 ・イルカが見れた

(2) つらかったことはありますか（プログラム内容、船酔いなど）

1. なかった 56人（63.7%）	2. あった 31人（35.2%）	○無回答 1人（1.1%）
-----------------------	----------------------	------------------

※「2. あった」の意見

- ・船酔い ・洋上フェスティバル ・腹痛と気持ち悪さで夜全然寝れなかった
- ・目覚ましの音 ・ウォークラリー ・熱が出たこと ・お風呂が海水だった

(3) 2泊3日間の研修期間について

1. 長かった 9人（10.2%）	2. ちょうどよかった 37人（42.0%）	3. 短かった 42人（47.7%）
----------------------	---------------------------	-----------------------

(4) 8月2日から4日の実施日について

1. ちょうどよい 63人（71.6%）	2. 7月下旬がよい 19人（21.6%）	3. 8月中旬がよい 5人（5.7%）
○無回答 1人（1.1%）		

(5) 自分自身について

1. 精神的に強くなった 7人（8.0%）	2. 積極的になった 38人（43.2%）	3. 変わらない 39人（44.3%）
4. その他 4人（4.5%）		

- ※「4. その他」の意見
- ・みんなに話しかけられるようになった
 - ・友達づくりが上手になった
 - ・何でもやってみようと思うようになった

(6) 他の市町村の中学生との交流について

1. とても良かった 79人（89.8%）	2. 嫌だった 0人（0.0%）	3. どちらでもない 8人（9.1%）
○無回答 1人（1.1%）		

Q5 またチャンスがあれば洋上体験研修に参加したいですか

1. 参加したい 65人（73.9%）	2. 参加したくない 0人（0.0%）	3. わからない 23人（26.1%）
------------------------	------------------------	------------------------

Q6 今回のプログラム以外に、やってみたいこと、知りたいことはありますか

1. ない、又は無回答 60人（68.2%）	2. あり 28人（31.8%）
---------------------------	---------------------

- ※「2. あり」の意見
- ・新島でのキャンプ、BBQ
 - ・飛行機でどこかへ行く
 - ・釣り
 - ・冬の洋上研修
 - ・ビンゴ大会、自由時間でのレクリエーション
 - ・きもだめし
 - ・詳しい船内見学
 - ・交流の時間を増やす
 - ・磯遊び

◆研修生の保護者へのアンケート（回答88人／91人）

Q1 この事業を知ったきっかけは何ですか

1. 子どもから 35人（39.8%）	2. 友達の保護者から 8人（9.1%）	3. 昨年の参加者（の保護者）から 6人（6.8%）
4. 学校（先生）から 19人（21.6%）	5. PTA 総会のチラシ 5人（5.7%）	6. ホームページから 1人（1.1%）
7. 公民館等のポスター 1人（1.1%）	8. 市町村の広報誌 9人（10.3%）	9. タウンニュース 1人（1.1%）
10. その他 3人（3.4%）		

※「10. その他」の意見 ・兄、姉が参加したから ・祖母から

Q2 この研修に申し込んだ理由は何ですか

1. 参加者本人の希望 68人（77.3%）	2. 自分から勧めた 18人（20.4%）	3. その他 2人（2.3%）
---------------------------	--------------------------	--------------------

※「3. その他」の意見 ・友達に誘われたため ・祖母の勧め

Q3 参加者負担金の18,000円という額についてどう思いますか

1. 相応だと思う 79人（89.8%）	2. 高い 0人（0.0%）	3. 安い 5人（5.7%）
○無回答 4人（4.5%）		

※「2. 高い」「3. 安い」の妥当と思われる負担金額、また、その理由

- ・25,000円：充実した内容と、付き添いの人数から
- ・25,000円：船での宿泊は高いイメージがあるため

Q4 事前研修（7月18日）、本研修（8月2日～4日）の実施日程について

1. 適当である 84人（95.5%）	2. 日程を変更してほしい 4人（4.5%）
------------------------	---------------------------

※「2. 日程を変更してほしい」の自由意見

- ・部活の大会や、他の活動と重なるため

Q5 他の市町村の中学生と交流したことについて

1. 良い 88人（100%）	2. 良くない 0人（0.0%）
--------------------	---------------------

※「1. 良い」の自由意見

- ・他中学の生徒の友達ができる ・様々な意見を聞く機会を持つことができた
- ・他校の中学生と交流する機会がないので良い

Q6 この研修に参加して、お子さんの態度や考え方が変わったと思いますか

1. 変わらない	2. 変わったと思う
55人(62.5%)	33人(37.5%)

※「1. 変わらない」の自由意見

- ・少しだけ外に目を向けてきている。
- ・目に見えて特に変わった事はありませんが、本人が感じる事はあったと思う。

※「2. 変わったと思う」の自由意見

- ・友達ができて遊ぶ約束をしていた。
- ・洋上体験に行く前まで誰ともしゃべれないし、楽しくなさそうとネガティブな発言が多くて心配でしたが、帰ってきた日には行って良かった、楽しかった、友達もできたとの返答が返ってきました。初めての場所、初めての人と出会う楽しく過ごすことができたという体験は、本人のプラスになったと思います。
- ・今回は2回目の参加ということもあり、私に相談することもなく、すべて一人で準備から何からやっていました。大人びた感じがしました。
- ・「誰かと一緒」ではなくても、自分の考えで行動できるようになったと思う。
- ・自分から積極的に班長に立候補するなど積極性が見られました。
- ・他の中学校の子たちとの関わりによって自信がついたと思います。積極性が増したと思います。
- ・自立心が強くなりました。

Q7 意見や感想がありましたら、ご自由に記入してください（自由意見）

※本事業の継続を望むご意見や、スタッフへの心温まるお言葉を多数いただきましたが、割愛させていただきました。ありがとうございました。

- ◆ 今しかできない体験をしてほしいと、自分から参加したいと言ったことに嬉しく、即座に参加させました。友達と申込みしたのですが、その友達とは違う班で、行動も別なようだとも知っても、楽しみにしているようだったので、ホッとしました。一つ意見として、出発時の集合写真だけでなく色々な場面の写真があるといいなあと思いました。全員が写るとなると難しいのかもしれませんが。あと船ということで、やはり心配でしたので、状況など（波が高い、雨など）時間どおりに出発した等メールで知らせてくれると安心できるかなと思います。
- ◆ この洋上体験は人見しりの子どもに少しでも色々な体験を通じてそれがプラスに働けば良いとの思いで参加を勧めました。渋々参加を了解した息子ですが、帰ってきた時には、寝る時の班がすごく楽しかった、海がきれいだった等々。そしてまた来年も行きたいと自ら言いました。この言葉を聞いた時には本当に行かせて良かったと思いました。
- ◆ 通常ではできない経験をすることができると思い参加させました。現在のところ本人にこれまでと違って来たところは見られませんが、内面的なものも含め、今後本人の成長に必ず役立つと思います。
- ◆ 毎年この研修を楽しみにしています。準備段階の研修もです。他の地域のお友達を作れる良い機会を与えて下さる秦野市の方に感謝しています。うちの子は余り勉強が得意ではありません。でも〇〇クンが行けるなら、と後に続く子どもたちに少しでも影響を与える事ができて良かったとも思います。色々なタイプの子どもが少しでも未知の体験ができる事を願います。

- ◆ 海で泳ぐ事や船での生活は初めての体験だったので是非トライして欲しいと思いました。水泳を習っていたので泳げて良かったです。
- ◆ 初めての海水浴は、しょっぱかったと言っており、イルカも見ることができて、楽しかったと話してくれました。本人もこの研修で初めての体験が多かったので、良い経験になったと思います。
- ◆ 楽しい2泊3日を過ごし帰宅しました。初めて出会う子と上手につき合う人間関係を学んでほしい、また船上生活の体験をさせたく参加させました。同じ班になった子たちとは仲良くできたようでした。船の中での生活は食事の時は毎回気持ち悪くなり、食事を残してしまったそうです。初めて会う子どもたちの中で2泊3日を過ごした事は本人も楽しかったようで、来年も参加すると言っていました。船の清掃も貴重な体験になりました。深海魚など海上で釣って見られたら良かったと思ったりもします。携帯は使用しないで過ごせたら良かったです。せっかく、たくさんの仲間・自然があったので、アナログの遊びをしてほしかったです。
- ◆ 小学校時から市内の色々な行事に参加させていただき、子どもはいつも「楽しかった」と満足していました。中学校へ入り、また違った体験をしてもらいたいと希望があり参加しました。本人も何か一つ勉強になったことかと思えます。いつかこの体験を生かす事ができたらいいと思っております。「来年も行きたい」と本人は言っています。
- ◆ 3年間、夏休みには「洋上研修」と楽しみにしていました。1年生の時は不安もあったように感じますが、帰ってきてから色々な話を聞かせてくれました。2年生ではフェスティバルを他学校の子と協力してでき、3年生では、3年生の参加は少ない中、部屋の子みんな楽しんで過ごせたようです。初めて会う子達でも、みんなが同じ気持ちで参加している「研修」なので、協力し合い、大きなトラブルも多分無く過ごすことができる。これからも続けてほしい事業だと思います。何よりも、他学校の子と一緒に協力し合う事で自信がつき、「友達と一緒に」でなくても、自分がどうしたいかで行動できるようになりました。
- ◆ 天気が心配でしたが、無事に終わり良かったです。帰って来た子どもたちの笑顔を見て、楽しく過ごせたんだなと思いました。船酔いも心配でしたが、薬を飲む事もなく大丈夫だったようです。子どもにとって一生の思い出になったと思います。
- ◆ 他の中学校の子どもたちと交流ができ、視野を広げる良い機会となったと思います。高校等での再会もできたら楽しいですね。
- ◆ 知らない人たちの中に入っていく勇氣、不安であってもやらなければいけない状況をどう克服していくかが本人の課題だと思っています。非日常の中での体験が、今すぐではなくて、今後色々な場面で生かされる事を期待しているところです。本人が楽しく過ごせた事が何よりです。機会があれば、本人も参加希望があり、また違った見方で体験ができればと思います。
- ◆ 船上での宿泊で仲間との生活、決め事、楽しみや勉強など、全てにおいて素晴らしい体験をさせていただき、有難く思います。めったにできない非日常の事を経験できて、子どもには大きな出来事となったと思います。
- ◆ 本人から「参加したい」という声を聞いて、とても嬉しく思いました。中学生という多感な時期に、色々な非日常の体験をすることにより、自分一人では生きていけないんだということを学んでもらえたことは、一生の宝になる素晴らしい経験になったと思います。

- ◆ 本人たつての希望があり今回の研修に参加させました。特に釣りに係わることに普段から興味があったため、釣りは当日はできないことを伝えた上での参加でしたが、海に関するこゝと、船に関するこゝと等学べたのみならず、同年代の初めて関わる人との交流も日常とは違ふ環境ゆゑにスムーズにできたようゝで、大變満足して帰宅しました。当日の対応ですが、本人に携帯を持たせていなかったため、指定の解散時間に迎えに行ったのですが、迎え待ちの生徒のみしかそこにはおらず、担当の大人の方からの直接の受け渡しがなかったのには少々不安を感じました。到着時間が予定より早まったそうですが、そうであれば保護者にその旨を連絡すべきだと思いますし、まして息子は帰宅最終日だったとのこゝとですが、船の扉に手指をはさむケガをしたそうですが、そのこゝとの報告・連絡も直接どなたからも（主催者側）ありませんでした。大きなケガではなかったから良かったものの、（それでも爪の一部は変色し、今でも痛みが少しあるようゝです）安全面において3日間の研修中も何かしらの不備があったのではないかと危惧する思いで不安になりました。
- ◆ 普段の生活とは違ふ場所、人たちとの交流をとおして何か感じとつてくれれば良いなと思いました。
- ◆ 研修に参加したいと自分から言うこゝとが今までなかったのゝで、参加したいと自分から言ったこゝとに成長を感じました。船酔いは辛かったようゝですが、他の中学の子や先生方と交流し、良い体験はできたと思います。
- ◆ 色々な中学生との交流はとつても楽しかったようゝです。また来年も参加させたいと思いました。
- ◆ 昨年は「韓国の英語プログラム」に参加させていただきまゝした。抽選で補欠でしたが、MARSで延期になったため、欠席者がいたので、我が子は参加可能になり、大變ありがたかった。ですが、やはり思う事は、抽選はやめてほしいです。参加したい子は、常に興味をもち情報をチェックしているのゝで、「申込み先着順」にするべきだと思います。今回の洋上体験は、その点では大變感謝してあります。
- ◆ 子どもは親から離れている時に成長するものだと考えています。今回は子どもからの希望というこゝとで不安ながらも参加させまゝしたが、波が穏やかだったせいもあり、充分楽しんで良い思い出にできたようゝでした。いつも電氣製品に困まれて生活しているのを何も無い空間で感じ、遊ばされている自分に少しでも気付いてくれればよいと思います。友達の助けもあり実被害はありませんでしたが、金銭を要求されたり、暴力を振るわれかけたりするような場面もあったようゝです。今後も事業の継続を望みますが、参加者間でのトラブルが発生しないよう、指導者が見守るような形をとつてほしいと思います。
- ◆ 1. 見知らぬ同学年（中学生）との交流
(1)他中学生とのコミュニケーション (2)初めての場での適応力
2. 楽しく無事過ごしてこれたので効果大でした。
3. 現地での情報共有
体験中の様子、近況などを web site で共有して欲しい。（期間中全く連絡がないので。6年前兄参加の際も記載）
- ◆ 年齢も今までの経験も、考え方も異なる研修生と触れ合うこゝとで、「そんな見方があるんだ」「うゝむ、なるほど。こんな考え方もあるんだ」「どうしたらこの問題は解決できるかな」など、それぞれの立場で感じているこゝと、今まで見えなかったこゝとが見えるようになるのゝで、期待して参加させまゝした。先生や他の研修生から学んだこゝとを、自分の中だけに留めるのゝではなく、参加しなかった学校の友人等にも広く浸透させ、今後の学校生活に生かしてもらいたいと思います。

- ◆ 今回、子どもから洋上体験の話聞き、行きたいと言われて参加させることにしたのですが、私自身どういう事業なのか全く分からず、子どもから研修の話を聞いて、とてもしっかりとした事業なのだと感じました。他校の生徒との交流は初めての体験なので、これを機会にそういった経験をしていろんな事を感じ、学べたのだらうと思います。
- ◆ 子どもから「行きたい」と言われたとき、正直悩みました。一番の心配が船酔いだったからです。お友達と一緒に行くとは言え、常に船にいるという事が心配でした。このような経験は貴重だし、子どもも良い思い出になるのならと思い参加させる事にしました。集団生活をする事がなかなかないので「他の方に合わせる」という事ができる様になればいいなと思いました。家だとダラダラしているので。子どもを迎えに行ったとき、真っ黒に焼けていて、3日会わなかっただけなのになぜか感動して胸が熱くなりました。
- ◆ 洋上体験という普段ではできない事ができて、とても楽しかったようです。ただ3日間は少し短いので、もう少し長く設定していただけたら更に貴重な体験ができるのではと思いました。
- ◆ クラスや部活の友達から誘われ、参加したいと聞いた時、車酔いしやすい子だったので、正直船酔いがとても心配でした。でも、家族で船旅はお金も時間もかかるので、なかなか難しいのと、他の市・町の中学生と交流というのも楽しいだらうと思い、賛成しました。迎えに行ったとき、さらに日焼けした娘からは、船酔いもしたけれど、海がきれいだったこと、星がたくさん見えたこと、そして他の中学の友達ができたと等、たくさん話を聞けました。中学になって思春期で、口数が大分減ったような気がしていましたが、これをきっかけに親子の会話が増えたのも効果の一つだったと思います。
- ◆ 他校の子など普段交流しない子と過ごすこと、体験した事のないこと、自分の役割りなど、これから大人になるのにとっても必要なことだと思い参加させました。できるだけ多くの体験をして自立する力をつけてほしいと思います。このような体験をできる機会をできるだけ多く作ってほしいと思います。うちの子は水分をすごくとるので、食事の時以外に水分をとれるものがあるのか心配で、ペットボトルを多く持たせました。ジャグで水分が出るという事が書かれていたら良かったと思います
- ◆ 船上での生活は普段体験する機会がなく、貴重であると思ったのと、初対面の子ども同士上手につきあえるようになってほしいと思いました。昨年初めて参加し、本人の意向、親の意向もあり今年も参加しました。今年は下級生もいて、リーダーシップをとることも増え、来年もできることなら参加したい、させたいと思っています。
- ◆ この体験をとおして考え方などが変わったかどうかは親の目から見てはわかりませんが、本人の中では色々と得るものがあったのではないかと思います。特に普段他の中学校の生徒と接する機会がほとんどないため、たくさんのお友達ができたと楽しそうに話している姿を見て、良い経験ができたなと思いました。
- ◆ はじめてのお友達と協力して仲良く楽しく3日間も過ごせるのか心配でしたが帰って来てすぐに「また来年も行きたい」と言ったので本当に楽しかったのだと思いました。もう少したくましくなってくるのかなと思ったのですが、その辺りはまだ効果が出ていないようです。今後も洋上体験だけではなく、他にも広域の交流の研修があれば良いなと思います。
- ◆ 普段できない洋上生活や他校生との交流、新島の自然を感じとることができたように思います。楽しく、元気に参加できて何よりです。この体験を将来何かの時に思い出し、役立たせてもらえなと思っています。今後可能なら、洋上研修での様子が分かるビデオ鑑賞会などあれば嬉しいです。

- ◆ このような体験ができるものが、もっとたくさんあればと思います。
- ◆ 子どもの希望で、今年も参加させていただきました。昨年知り合った子や、新しい仲間と交流できることを、とても楽しみにしていました。親としては楽しいだけではなく、男女問わず協力しあい仲間の意見などを、しっかり聞けるようになってくれればと思い参加させました。本人からは、友達と楽しく過ごしたことや、新しく友達になった子の話ばかりでしたが、部活の試合などで再開した時など、とても親しく会話している姿を見ると、友達の輪が広まった事を嬉しく思います。来年も参加したいと言っていました。船酔いを心配して参加を躊躇している子が何人かいました。
- ◆ 友達と同じグループにならないということで、友達を作ろうまくやっつけていけるのかと心配しました。顔合わせの時は知らない子ばかりと不安そうにしていたのですが、帰って来た時には、友達もできて楽しかったと言っていたので参加させてよかったと思います。
- ◆ 昨年から参加した友人の話を聞いて、今回は参加したいと言っていました。帰って来た当日、疲れていたようですが、普段の生活がどんなに恵まれているか感じられたようです。船上での食事はその日によって味は違ったが、美味しく食べられたと言っていました。一番楽しかったのが洋上フェスティバルで出発前から準備し、「何に使うの?」と聞いたところ「フェスティバルで使うの」とちゃんと事前研修の班の人達と決めたのだと感じられました。皆での集団生活、人にあわせたり、行動をともにしたりと、貴重な体験ができたと思います。
- ◆ 一人っ子で、生活のあらゆる面で自分の主張が通り他人の考え方や気持ちが自分とは違うという当然のことが、理解できなくなっているという危惧がありました。いろんな人と触れあい、同じ釜の飯を食うという体験をしてほしいと常々思っていました。具体的に何か変わったとは思わないが、挫折も味わったようで、何かをしっかりと得てきたように思います。
- ◆ 1年の時から3年間参加させていただきました。上の子も参加経験があったので、初めての参加でも親としては不安はありませんでしたが、子どもは荷物や日程など不安一杯だったのか、昨年、今年と年を重ねるごとに自立心が強くなり、荷物など、全部自分で用意していました。今年は最後の挨拶をうちの子がしていましたが、名前を呼ばれた時は挨拶できるのか、心配しましたが、挨拶している姿を見て良い経験を積ませてもらったのだと、子どもの成長をすごく感じました。
- ◆ 他市町村の中学生との交流、星空観測、新島の特産物、料理等、せめて1食くらい地の物を食べられると良かったと思いました。船上ということで仕方ないのですが、食事がおいしくなかったとの感想はありました。平日だったため、中地区選抜の選考会(部活)と日程がかぶってしまいました。
- ◆ 小学校からのメンバーがそのまま変わらない状況での中学校進学だったため、少しでも多くの人に関わってもらいたいと考えていました。今回の体験は期待以上の効果で、1つの物事を作り上げる時には、特に結束した様子で他人の良い面を上手にとらえたり、気になる点をうまく受け流したりと小さな人生の略図を体感したようでした。迎えに行った時の一言目は、「僕、来年も行くから」という強い決意で、目は輝いており、本当に今回の研修が本人にとって、楽しい体験であったのだと、実感しました。
- ◆ 同年代の子との接触により色々な意見や視野に少しでも触発され積極的な方向に動いてくれたらと思い参加を勧めました。期間的に少し短いかと思われます。何か目標を定めグループでの協力のもと達成感を味わえるものの経験をさせていと思います。何か大人の体験談を聞かせる事もあったらと思います。

- ◆ 他校生との交流は部活以外あまりないので、とても良い経験になったと思う。
- ◆ 昨年も参加させていただき、本人の希望で申し込みました。普段できない船での宿泊や、屋外の温泉などとても楽しかったようです。親としては、自分から行動できるようになれば良いと思い参加させましたが、本人にその気がないようでいきなり成長するのは難しいようです。
- ◆ 上の子が参加してとても楽しかったということで、中学生になって自分も参加したいと言っていました。他校の子と一緒に過ごす体験や、船の上でのご飯等、家族のみではできない事に挑戦させたく、参加させました。本人はすごく楽しかったとのことで、また次回も参加させたいと思います。
- ◆ 子どもにとって、とても大切な体験ができる企画だと思います。
- ◆ 今年、初めて参加させていただきました。集団での行動になじめるのかと心配しましたが、私が思っている以上に、適応力があつたようで、とても楽しかったと帰ってきてから笑顔で話してくれました。来年も行きたいと言っていたので、参加できればと思います。他人との集団での生活、この先高校生・大学生・社会人となって行く上で避けては通れない道なので、柔軟に対応できるようになるには今回の洋上研修は、とても良い機会だったと思います。
- ◆ 昨年に続き2度目の参加です。親元から離れて、洋上研修をするという貴重な経験をさせてもらって、感謝しています。昨年は想像以上の船酔いに悩まされたようですが、それでもまた参加したいと本人が言い、今年は船酔いの薬も調べて参加し、十分に楽しんできたようです。違う学校、違う学年の人たちと協力して何かをしていく経験は、一生のうちでも思い出に残ると思います。
- ◆ 上の子がいるので、以前から知っていました。行きたいと言いついたのは初めてで驚きましたが、いい経験になるので親側は参加してほしかったので大歓迎でした。
船酔いも「帰って来ても船に乗ってる感じ」も味わえたようです。来年また行きたいと言われれば、参加させてやりたいと思いますが、女子は体調面もありますので、男子よりは日程等考えてしまうかなと思います。持ち物に関して、ロッカーに100円が必要であるとか、温水シャワーは有料などの情報がなかったのも、小銭が足りませんでした。服装に関して、船内や船上が寒いときなどの注意があったらと思います。昨年より募集人数が増えていたようですので、入浴の手順など少々混雑もあったような話を聞きました。
- ◆ 昨年、参加をさせていただきまして、帰りのバスを降りてすぐに「楽しかった、来年も行きたい」と言っていたので、余程楽しかったのだと思い、今年も参加させていただきました。昨年同様楽しんで来たようですが、今年は「来年は高校生になっちゃうから、もう船に乗れない」ととてもさみしそうでした。今後中学生だけでなく、高校生でも参加できる行事も、もう少し増やしていただければと思います。
- ◆ 他校の生徒さんたちと交流しいろいろな考え方、感じ方、を経験できたらと思い参加させていただきました。
- ◆ 昨年に引き続き今年も参加させていただき、ありがとうございました。本人は楽しく参加できたようです。何かを期待して、というよりなかなか体験できない事を体験させてあげたいと思っており、こういう場があるという事をありがたく思います。きっと支えて下さっているスタッフの方は大変だと思います。将来、何かの場面でこの体験が生かされる時があると思います。

- ◆ 色々な事を経験、体験させたいと思って参加させました。去年はビデオ撮影をしみんなとの交流ができてなかったのではと思い、今年は班長になったという事もあり昨年よりもみんなとの交流が持てたと思います。昨年より成長したことが分かりました。
- ◆ 昨年に続き2回目の参加です。船での生活、友達づくり、新島の大自然等たくさんのことを経験してほしく参加させました。家族と離れて過ごすことで身の回りのことを自分でも学ぶとすれば、と思いましたが、帰ってきて、バッグを開くと、昨年よりも中身が整理されてることに少し成長を感じました。
- ◆ 中井町へ転居してきたばかりで、友人をたくさん作ってほしいという親の希望から参加させました。誰も知り合いがいなく事前研修にも参加できなかったため、本人はとても不安な様子で出発していきました。親としても少し酷な事をしてしまったかなと反省していましたが、帰ってきた娘の笑顔を見て安心しました。アレルギーにも親切に対応していただきありがとうございました。企画、運営、付き添いなどなど大変だったと思いますが、とても良い経験ができたと思っています。このような企画がたくさんあったらいいと思っています。
- ◆ 中学生の交流する機会や、船に寝泊まりするという体験はないので、大変貴重な体験になったことと思います。
- ◆ 兄姉の体験談を聞き、参加できる年齢になるのを楽しみにしていた昨年、初めての船旅にたくさんの人との出会いや思い出を作ってきました。そして今年の研修を心待ちにしていました。「昨年仲良くなった子との再会の約束をした」そう事前研修からお互いを探していたそうです。班は違ってしまったのですが、無事今年も一緒に研修に参加することができて喜んでいました。お互いに携帯等を持っていませんが、ネットに頼らなくても友情を保ち続けることができると経験できて良かったです。残念だったのは一部の子がオリエンテーリングの際、「ポケモンGO」に興じていたそうです。指導者もレジャーではないことを指導していただきたいですし、参加にあたって家庭でも「研修であって遊びではない」ことを徹底させるべきだと思います。参加者も自覚を持って欲しいです。
- ◆ 昨年参加して、とても楽しかったらしく、本人の希望で2回目の参加となりました。経験があるのとないのでは、こんなに違うものかと思うほど、事前準備から帰宅した時の顔まで、昨年とは全く違って、頼もしく感じました。本人の感想も一年振りに友達や先生と再会できて嬉しかったこと。班長として、経験者として目標を持って役割りを果たそうと努力したこと。気持ちのゆとりからか、良いことも悪いことも全て楽しんでこられたようです。わくわくドキドキの初体験とは、一味違う楽しさ、充実ぶりが伺えました。経験を重ね、小さな成功体験を重ねて自信がつき、成長していくのを実感しました。
- ◆ 去年、参加されたお子さんの保護者に勧められ、本人に聞いたところ、参加したいとのことで、参加させていただきました。同学年の子が他に1人も参加しなかったことで、不安じゃないかと心配していましたが、他の市町村の子とも仲良くなれたようで、楽しかったと話してくれたので安心しました。普段体験できない、星座観察・海洋観測・船上での生活などを体験でき、とても良い思い出になり、本人にプラスになる事がたくさんあり、良い体験をさせていただきました。船酔いをしてしまったようで、辛かったようです。少し乗り物酔いするので、一番心配していましたが「やはり」という感じでした。来年も参加したいが、船酔いの事を考えると悩んでしまうようです。
- ◆ 長女も2回参加させていただいたことがあり、次女にも同じ体験をさせるため本人に聞いたところ参加を希望したため、今回の参加となりました。小・中学校は同じ町内の仲間だけで生活しているため、広域での参加者による本事業は色々な考え方に、規律ある中で触れることができる良い事業だと考えています。

- ◆ とても良い経験ができたと思います。本人もとても楽しかったと帰って来ました。
- ◆ 洋上体験に参加させてもらって、家族とでは味わえない体験をたくさんしてきたようです。以前に姉（長女・大学2年）が2回参加させてもらったことから、写真や姉からの話で本人からもぜひ行ってみたいとのことでした。姉は他校の友達ができ、その後も交流は続き、高校で再会しました。今でもそのことは楽しそうに話をしています。先生方にも大変お世話になったそうです。来年も参加したいとのことでした。
- ◆ 昨年度に引き続き、本人の希望で2回目の参加をさせていただきました。この研修を通して仲良くなったお友達とは、今でも連絡をとりあっているようです。今回は昨年度とほぼ同じ研修内容のようでしたが、それでも楽しく参加させていただいたようで、新しい発見や、昨年ではできなかった体験ができたことと喜びでした。この研修はふだん学校や家庭、習い事ではできない本当に貴重な体験ができる素晴らしい機会だと思います。
- ◆ 昨年も参加させていただき、とても有意義だったので、今年も本人の希望で参加させていただきました。準備から自分でやり、楽しい研修だったようです。普段の生活ではなかなかできない体験や、集団行動を勉強できたのではないかと思います。
- ◆ 姉が以前参加させていただいたことがあり、昨年、本人が希望したので参加させていただきました。今年も是非参加したいと希望したため、参加させていただきました。参加するに当たって、日常では経験できないことを体験できること、他地域の中学生と交流できること等を期待して参加させました。昨年仲良くなった他地域の中学生も参加していたらしく、行く前から当日を楽しみにしていたようです。帰って来てからの様子で、とても楽しかったことが分かり、良い体験をさせていただいたと感謝しています。「もう少し長ければ良かった」と言っておりました。残念なのは、せっかく仲良くなった友達と連絡先交換をしてこなかったこと。昨年も交換しなかったので、今年は交換しておいで、と言ってあったのですが。
- ◆ 息子は船が好きなので、学校から配布の手紙を見てぜひ参加させたいと思いました。本物の船を見て生活して体験できることなどなかなかないと、さらに団体生活での協調性など、本人がいつもの生活で感じるということがないことを体感してくれたら良いと期待をして行かせました。帰ってきた息子は、「楽しかった。船酔い辛かったけど。なんか今みたいな生活をしてたら生きていけないなって思った。」と話していました。来年は受験生ですが、できたら行かせてあげたいと思いました。良い夏の思い出になったことかと思っています。
- ◆ 子どもが通う小・中学校が人数の少ない環境ですので、他校の方や大勢のメンバーで行動ができる機会、しかも事前研修会で班が発表されて、次は2泊3日。子どもはすぐに慣れて、楽しく充実した日々を過ごすことができたようで、とても貴重な体験になったと思います。船の上、揺れる中で3日間過ごす、それも合わせて貴重な体験になったと思います。
- ◆ 他の中学生の生徒との交流や、島や、船の上での非日常的な生活や体験を通じ、視野を広げてもらい、何かしら子どもの心に残るものを感じてもらえれば良いと思います。参加させました。また、このような体験は、これから生きて行く上で、様々な人と出会い、困難な事にも直面し、乗り越えていかなければいけない時の大きな力になってくれると思います。子どももとても楽しかったようで、星もたくさん見え、とてもきれいだったようで、記憶に残る貴重な体験をさせていただいたと思います。このような体験は、子どもの生きる力となってくれた事と思います。
- ◆ なかなかできない素敵な体験をさせていただきありがとうございました。次年度もぜひ参加させてあげたいと思います。時間を守る（時間を考えて、事前準備、行動）、自分から進んで行動するなどできる様になればいいと思います。できるようになってほしいです。

- ◆ 普段、体験する事ができない色々な事ができて良かったと思います。今回の参加者は抽選だったので、希望する子がみんな行かれるようになればいいと思います。
- ◆ 日常とは違う船上の生活で、他の市町の中学生と交流を深め、自立心や協調性を養えたら良いと思い、参加させていただきました。
- ◆ 普段あまり他校の生徒と接する機会が無く、視野が狭くなりがちであるが、このような研修を通して、様々な地域の中学生と交流が持てるのは有難いことです。共感できる仲間と出会えたことも、少しおかしいのでは？と疑問を持つような態度の仲間に出会えたことも、全部が本人の成長の糧になると思います。たくさんの考え方が世の中にはある、自分の考えをなるべく正確に他の人に伝える、違う考え方も受け入れる、など協力して何かを達成する体験ができたようです。来年も行きたい、と今回の研修を終えてすぐに言っていました。
- ◆ 子ども同士で色々な経験をさせてみたかった。まったく知らない学校のお友達と協力をして助け合いながら生活をさせてみたかったので、本当に良かったと思いました。

9 資料

◆東海大学 海洋調査研修船「望星丸」概要

1 資格

遠洋、国際航海、旅客船(第一種船)、
(海洋調査練習船)

2 船級

NK:NS*MNS* Ice Class ID
Passenger/Training Ship

3 主な内容

ア 全長	87.98m
イ 垂線間長	75.00m
ウ 幅(型)	12.80m
エ 深さ(上甲板、型)	8.10m
オ 満載喫水	4.80m
カ 国際総トン数	2174 t
キ 登録総トン数	1777 t
ク 燃料油タンク	401m ³
ケ 清水タンク	185m ³
コ バラストタンク	345m ³
サ 試運転最高速度	19.10ノット
シ 航海速度	17.00ノット



望星丸は、海洋調査・研修公開・航海実習に使用される多目的船です。

海洋・水産調査の機器を備えており、東海大学海洋学部の実習・研究を行うほか、官公庁の調査研究や関係機関との交流事業・海洋イベントの母船としても活躍しています。

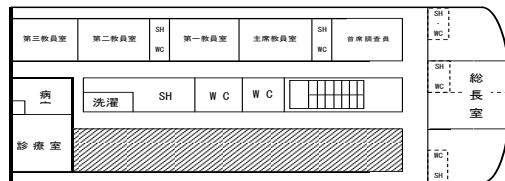
4 乗船定員

ア 乗組員	33名
イ 教員・調査員	17名
ウ 実習研修学生	120名
エ 練習学生	20名
計	190名(含乗組員)

5 安全設備

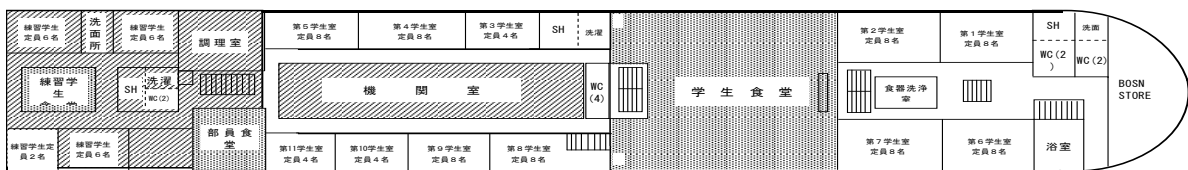
ア 救命艇	部分閉囲形89名定員	信貴造船	2艇
イ 救命艇	複合型6名定員	東洋ゴム	2艇
ウ 救命筏	膨張式25名定員	三菱電機	4組
エ CO2固定消火装置(機関室用)		川重防災	1式
オ スプリンクラー装置		能美防災	1式
カ 火災探知警報装置		能美防災	1式

望星丸の概要
(居室配置図)

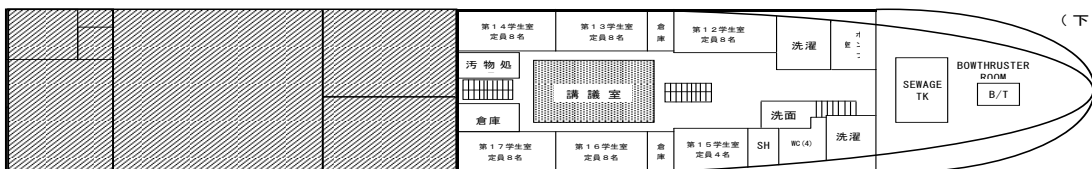


BOAT DECK
(端艇甲板)

(中甲板)



LOWER DECK
(下層甲板)



WC: トイレ
SH: シャワー

平成28年度広域連携中学生交流洋上体験研修事業実施要項

1 趣旨

この事業の趣旨は次のとおりとする。

- (1) 秦野市、中井町、大井町、松田町、二宮町及び清川村（以下1市4町1村という。）が市町村の枠を越えて東海大学の望星丸を用船し、中学生の体験研修事業を連携して行う。
- (2) 1市4町1村の中学生が船上の集団生活を通じて交流と連帯を深めることにより、自主性、協調性及び他人を思いやる心を養う。また、日頃経験できない洋上生活を行うことで心身を鍛える。
- (3) 海洋観測や星空観察、島の歴史や自然にふれあうことにより、自然のすばらしさ、厳しさを体験する。

2 主催等

主催 秦野市・秦野市教育委員会

共催 中井町・中井町教育委員会、大井町・大井町教育委員会、松田町・松田町教育委員会、二宮町・二宮町教育委員会、清川村・清川村教育委員会

3 事業の概要

(1) 事前研修

本事業に参加する中学生（以下「研修生」という。）に対して、本事業の趣旨、内容等についての理解を深め、本研修に必要な準備をさせるとともに、研修生相互の交流を図る。

また、団体行動の規律を徹底させ、本研修における各自の役割を分担させる。

・期日 平成28年7月18日（月・祝） 午前10時～午後3時

・場所 はだのこども館 多目的ホール

(2) 本研修

・期日 平成28年8月2日（火）から4日（木）まで2泊3日

・行程 秦野市役所→清水港→新島→清水港→秦野市カルチャーパーク
（秦野市役所～清水港は大型バスを利用）

・使用船舶 学校法人東海大学海洋調査研修船「望星丸」1, 777t

・内容 船上…海洋観測、星空観察、グループワーク、
洋上フェスティバルなど
陸上…自然観察、海水浴、露天風呂など

4 広域連携中学生交流洋上体験研修事業参加者の構成

(1) 広域連携中学生交流洋上体験研修事業参加者は総勢110名とし、構成は次のとおりとする。

1	統括責任者	1名
2	運営管理者	1名
3	指導主任	1名
4	指導担当	5名
5	看護担当	2名
6	運営担当	8名
7	研修生	91名
8	その他（実行委員長が認めた者）	1名

5 構成員の任務等

(1) 任務

- ア 統括責任者は、参加者を代表するとともに、全体を統括する。
- イ 運営管理者は、統括責任者を補佐するとともに看護担当、運営担当を指導し、東海大学など外部との調整を行い、参加者全体を統括する。
- ウ 指導主任は、統括責任者と連絡を密にするとともに、指導担当を統括し助言を与える。
- エ 指導担当は、指導主任と連絡を密にするとともに、研修プログラムの企画運営及び研修生の指導的役割を担当する。
- オ 看護担当は、参加者の保健、衛生について担当する。
- カ 運営担当は、運営管理者及び指導主任と連絡を密にするとともに、庶務を担当する。また、指導担当を補助し、研修生の活動を支援する。
- キ 研修生は、団体行動のもとに研修に参加し、役割を分担する。

(2) 選任等

- ア 統括責任者については、実行委員会が指名するものとする。
- イ 研修生の決定は、応募者の中から応募資格の規定に基づき、予め実行委員長が行い、実行委員会の承認を得るものとする。
- ウ 研修生として不相当と認められる者については、研修前後を問わず研修生の資格を取り消すものとする。
- エ 事業の円滑な実施を図るため、広域連携中学生交流洋上体験研修事業運営委員会を設け、その組織・運営については、実行委員会で決定する。

6 研修生応募資格及び募集方法

(1) 応募資格

- ア 1市4町1村に居住している中学生。
- イ 事前研修を含め、全日程に参加できる人。
- ウ 主催者の指示、注意を守り、規律ある集団生活ができる人。
- エ 健康状態が良好である人。

(2) 募集方法

公募とし、所定の参加申込書に必要事項を記入し、1市4町1村の広域連携中学生交流洋上体験研修事業の担当課に提出する。

(3) 募集期間

平成28年5月16日（月）から6月3日（金）まで

7 研修生の参加負担金

参加する研修生の負担金は、18,000円とする。

8 本事業後の活動

参加者は研修後、自主的に地域青少年団体や青少年施設等における活動に参加することにより、研修の経験を活かすように努める。

9 その他

この要項に定めるものの他、本事業の実施に関し必要な事項は別に定める。

附 則

この要項は、平成28年4月25日から施行し、この事業が終了する日限り、その効力を失う。

平成28年度広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会規約

(名称)

第1条 本会は、広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会と称する。

(目的)

第2条 本会は、広域連携中学生交流洋上体験研修事業実施要項の趣旨に従い、洋上体験研修事業について協議する目的で設置する。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を推進する。

- (1) 事業の企画立案、実施及び評価・反省に関すること。
- (2) 運営委員会の組織・運営等に関すること。
- (3) 目的を達成するための調査・研究に関すること。
- (4) その他、目的達成に必要な事項に関すること。

(構成)

第4条 本会は、別表に掲げる者で構成する。

(役員)

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 実行委員長 1名
- (2) 副実行委員長 2名
- (3) 監査 1名

2 役員は、委員の互選とする。

3 実行委員長は、本会を代表し、事業の総体的事項を統括する。

4 副実行委員長は、実行委員長を補佐し、実行委員長に支障があるときは、その職務を代行する。

5 監査は、会計の監査にあたる。

(顧問)

第6条 事業の総合的な企画・運営に関する相談役として顧問を置く。

2 顧問は、秦野市、中井町、大井町、松田町、二宮町及び清川村の教育長とする。

(会議)

第7条 本会は、実行委員長が招集する。

2 会議の議長は、実行委員長がこれにあたる。

(事務局)

第8条 本会の事務局は、秦野市教育委員会教育部生涯学習課内に置く。

2 事務局は、実行委員会との連絡調整及び事業推進にあたる。

(その他)

第9条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は実行委員会の中で協議して定める。

附 則

この規約は、平成28年4月25日から施行し、この事業が終了する日限り、その効力を失う。

平成28年度広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員名簿

	団 体 名	氏 名	所 属	役 職
1	学識経験者	野村 幸雄	元くずは青少年野外センター長	実行委員長
2	秦野市PTA連絡協議会	中園 祐司	会計	監 査
3	秦野市中学校長会	石井 輝雄	秦野市立南中学校長	副実行委員長
4	中井町教育関係者	米山 伸	中井町立中井中学校長	
5	大井町教育関係者	小林 俊哉	大井町立湘光中学校長	
6	松田町教育関係者	植松 さとみ	松田町立寄中学校長	
7	二宮町教育関係者	作田 雅弘	二宮町立二宮中学校長	
8	清川村教育関係者	小島 一浩	清川村立緑中学校長	
9	行政関係職員	水野 和成	秦野市教育委員会教育部長	副実行委員長
10	行政関係職員	諸星 勝	秦野市政策部長	

実行委員会顧問

1	秦野市教育委員会教育長	内田 賢司
2	中井町教育委員会教育長	岩本 明人
3	大井町教育委員会教育長	夏苺 一壽
4	松田町教育委員会教育長	吉田 保夫
5	二宮町教育委員会教育長	府川 陽一
6	清川村教育委員会教育長	岩澤 吉美

事務局

1	秦野市教育委員会教育部生涯学習課	課 長 佐藤 正男 、課長代理 磯崎 篤 、主事補 大津美樹
2	秦野市政策部企画課	課長代理 岩渕 哲朗
3	中井町教育委員会教育課	主事補 綾部 裕史
4	大井町教育委員会生涯学習課	主 事 柏木 丹公也
5	松田町教育委員会教育課	係 長 鍵和田 栄
6	二宮町教育委員会生涯学習課	主 事 渡邊 一充
7	清川村教育委員会事務局社会教育係	主事補 大堂 直人

平成28年度広域連携中学生交流洋上体験研修事業運営委員会規約

1 構成及び選任について

広域連携中学生交流洋上体験研修事業運営委員会（以下「運営委員会」という。）は、広域連携中学生交流洋上体験研修事業実施要項（以下「要項」という。）に基づき、原則として18名で構成する。

また、選任については、広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会が決定する。

2 任務について

運営委員会は、要項に基づき広域連携中学生交流洋上体験研修事業（以下「研修事業」という。）の研修プログラムの運営及び研修生の指導的役割を担う。

3 運営委員会の役割分担について

研修事業を円滑に運営するため、役職を次のとおり定める。

また、指揮系統を明確にするための組織図は別紙のとおりとする。

1 統括責任者	1名
2 運営管理者	1名
3 指導主任	1名
4 指導担当	5名
5 看護担当	2名
6 運営担当	8名

4 運営委員会議の開催について

運営委員会議は、秦野市教育委員会教育部生涯学習課（以下、生涯学習課という。）と調整しながら随時開催するものとする。

5 その他

この規約に定めるほか、本事業に関して必要な事項は運営委員会と生涯学習課で協議する。

附則

この規約は、平成28年4月25日から施行する。

運営委員名簿

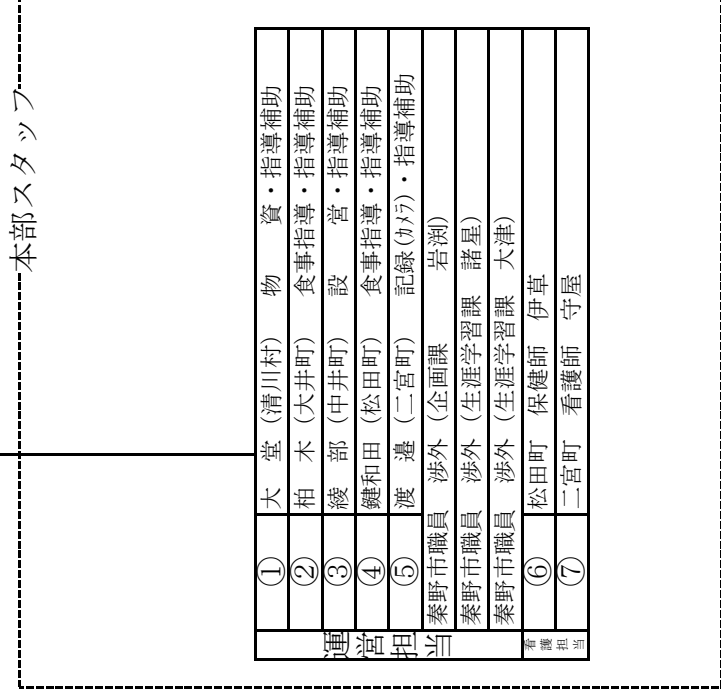
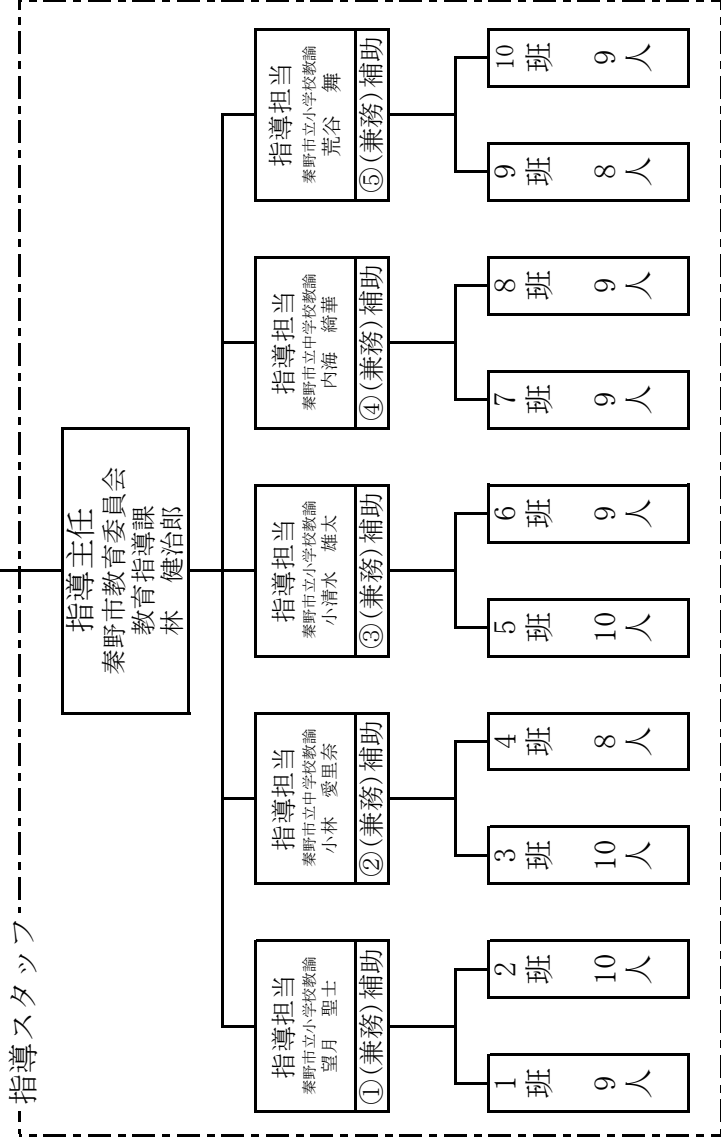
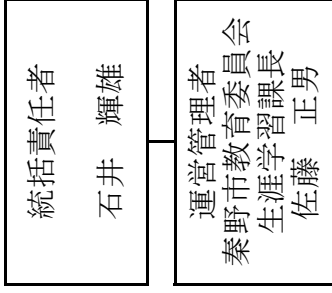
<本部スタッフ>

No.	役割	氏名	性別	所属	職名
1	統括責任者	石井 輝雄	男	秦野市中学校長会	校長
2	運営管理者	佐藤 正男	男	秦野市教育委員会生涯学習課	課長
3	運営担当	諸星 照二	男	秦野市教育委員会生涯学習課	主任主事
4	運営担当	大津 美樹	女	秦野市教育委員会生涯学習課	主事補
5	運営担当	岩渕 哲朗	男	秦野市政策部企画課	課長代理
6	運営担当	綾部 裕史	男	中井町教育委員会教育課	主事補
7	運営担当	柏木 丹公也	男	大井町教育委員会生涯学習課	主事
8	運営担当	鍵和田 栄	男	松田町教育委員会教育課	係長
9	運営担当	渡邊 一充	男	二宮町教育委員会生涯学習課	主事
10	運営担当	大堂 直人	男	清川村教育委員会事務局	主事補
11	看護担当	伊草 晶野	女	松田町子育て健康課	保健師
12	看護担当	守屋 滋記	男	二宮町	看護師

<指導スタッフ>

No.	役割	氏名	性別	所属	職名
13	指導主任	林 健治郎	男	秦野市教育委員会教育指導課	指導主事
14	指導担当	荒谷 舞	男	秦野市立渋沢小学校	教諭
15	指導担当	望月 聖士	男	秦野市立西小学校	教諭
16	指導担当	小清水 雄太	男	秦野市立堀川小学校	教諭
17	指導担当	内海 綺華	女	秦野市立本町中学校	教諭
18	指導担当	小林 愛里奈	女	秦野市立南中学校	教諭

平成28年度運営委員会組織図





広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会

主 催 秦野市・秦野市教育委員会
共 催 中井町・中井町教育委員会・大井町・大井町教育委員会
松田町・松田町教育委員会・二宮町・二宮町教育委員会
清川村・清川村教育委員会